

資料編

40th Anniversary
Iwate Health Service Association

財団法人岩手県予防医学協会創立40周年記念誌

年表

40年の推移統計グラフ

各種受賞一覧

研究発表記録

各種研修会・講演会記録

歴代役員在任期間

組織の変遷

現職員名簿

従業員数の推移

施設概要

40年のあゆみ

西暦	和暦	月日	協会事項	社会の動き
1970	昭和45	3月	設立準備委員会設置(遠山病院、岩手放送、国保連、岩手日報、農協中央会、盛岡市医師会)	3月「よど号」ハイジャック事件
		10月1日	任意団体岩手県予防医学協会として発足、寄生虫卵検査を中心に業務を開始(職員4名)	5月 衛生検査技師法改正公布
		11月10日	「寄生虫講演会」開催。演題「寄生虫感染の現状と予防対策」新潟大学医学部長 大鶴正満教授	9月 厚生省キノホルム販売禁止を指示
		12月18日	財団法人岩手県予防医学協会として岩手県知事の認可を受ける(岩手県指令第228号)	9月 岩手県で第25回夏季、秋季国体開催
		2月3日	(財)日本寄生虫予防会および(財)予防医学事業中央会の岩手県支部となる	4月 県企画部公害課、県公害センター発足
		4月1日	岩手県農協婦人部より貧血検査の委託を受け、農村巡回検診を開始するとともに、本格的に検診業務を開始	6月 雫石町上空で自衛隊機が全日空機に追突
		11月	前沢町住民検診で、県内初の検診車による循環器系検診を実施	10月 県内75才以上の老人の医療無料化
		3月2日	遠山病院内(盛岡市下橋町)より、旧済生会病院(盛岡市清水町)の2階に移転	2月 冬季五輪札幌大会
		3月20日	(社)全国労働衛生団体連合会会員となる	5月 沖繩返還
		6月	巡回検診で盛岡保健所から移動診療所として許可される(盛岡総指令第47-6号)	6月 労働安全衛生法公布
		7月9日	循環器系検診車「あおぎり1号」を整備	1月 老人医療費無料化制度を実施(70才以上)
1973	昭和48	3月6日	第一回健康診断事業連絡会議を開催(岩手県労働基準協会との事業所検診に関する会議)	

西暦	和暦	月日	協会事項	社会の動き
1973	昭和48	11月17日	北日本心臓血管病予防対策推進連絡協議会の設立に参加し、会員となる	6月 乳児健康診断制度創設
		12月26日	岩手県より登録衛生検査所の認可を受ける	事務局長奥山春蔵が退任し、業務・検査部長栗原耿が事務局長就任
		8月	「昭和48年事業結果報告会」開催(岩手県民会館)	6月 結核予防法改正
		12月	循環器検診車購入「あおぎり2号」(日本自転車振興会と県共済連の補助)	12月 雇用保険法公布
		9月	医学講演会を開催「脳卒中・心臓病の予防について」岩手県教育会館	5月 作業環境測定法公布
		11月27日	主催・日本心臓財団・岩手県・岩手県医師会・岩手医科大学・岩手県予防医学協会・日常における脳卒中予防について」講師・岩手県医師会常任理事 萩野勤治、他、岩手県民会館を会場に、市町村保健担当者、養護教諭、一般市民ら450人が参加	10月 厚生省、フェニルケトン尿症予防の乳児検診尿検査を廃止し、昭和52年度から血液検査(カスリー法)に切り替えることを決定
		3月16日	胸部X線装置を購入(労働省補助)	7月 厚生省、先天性代謝異常検査制度を創設(フェニルケトン尿症等を対象とする)
		3月16日	検診車を購入(労働福祉事業団の融資)	10月 福岡カネミ訴訟、患者側の全面勝訴
		4月	巡回多項目検診、胸部X線検診車による結核検診、一般健康診断、じん肺検診を開始	3月 学校保健法改正(法律14号)
		5月	農協共済連より、循環器検診車貸与される(あおぎり5号)	

西暦	和暦	月日	協会事項	社会の動き
1978	昭和53	7月20日	岩手労働基準局(現・岩手労働局)より作業環境測定機関として認可を受ける	5月 補村直己、単独犬ソリで北極点到達
		7月26日	寄付行為が改正され理事長を会長に改める	6月 宮城沖地震 本県被害34億円
		8月11日	会長遠山美知が退任し岩手県医師会長佐々木一夫が会長に就任	1月 盛岡市で第34回冬季国体スケート競技会開催
		9月29日	協会のシンボルマーク決定(盛岡市 松好志郎氏案)	1月 世界最長の上越新幹線大清水トンネル(全長22・2km)貫通
		9月	循環器検診車購入(あおぎり6号)(労働省、日本自転車振興会の補助)	8月 厚生省、肝炎研究連絡協議会(慢性肝炎の予防、治療確立)を発足
		10月5日	盛岡市で第7回北日本心臓血管病予防大会を開催 特別講演「成人病のすべては個人の習慣病」聖路加看護大学長 日野原重明 シンポジウム「検診事後指導の効果的な進め方」岩手県民会館を会場に、500人が参加	6月 厚生省、老人医療対策本部設置
		10月25日	学術専門委員会として学校保健専門委員会および循環器系検診専門委員会を設置	7月 鈴木内閣発足
		7月30日	施設を現在の農村管理センター(盛岡市永井)へ移転	10月 県高次救急センター落成
		8月23日	盛岡保健所から付属診療所の認可を受ける(保健指令第51-18号)	10月 低温と日照不足による戦後最大の冷害(作況指数60)のため、冷害被害本県724億円になる
		9月16日	一日人間ドックを開始	
		10月1日	岩手県民保健センターを開設	
		10月18日	創立10周年および県民保健センター開設記念式典を開催	

西暦	和暦	月日	協会事項	社会の動き
1980	昭和55	11月20日	第一回「健康管理担当課長会議」を開催(市町村、系統農協の保健担当者の会議)	12月 「臨床検査技師および衛生検査技師に関する法律」(一部改正)公布(衛生検査所が義務登録制となる)(施行56・3・6)
		12月18日	消化器系専門委員会を設置	1月 レーガン米大統領就任
		4月	中央労働災害防止協会の中小企業労働者健康管理事業助成制度に係る健康診断名簿登録機関となる(03-01)	2月 厚生省、昭和55年の人口動態統計を発表(死亡順位の第一位が脳卒中からガンになる)
		7月	(社)全国労働衛生団体連合会の鉛検査、名簿登録機関となる	5月 ローマ法王パウロ2世狙撃され重傷
		7月4日	佐々木一夫会長逝去	7月 全国農協中央会長に岩持静麻農協4連会長が就任
		7月23日	臨時理事会で理事岩動隆一を会長に選出	6月 早池峰山、国定公園に指定
		11月24日	「児童生徒の諸検査、検診に関する打合せ会」を開催	6月 東北新幹線 大宮〜盛岡間開業
		3月26日	会長岩動隆一が名誉会長に、岩手県医師会長八木義郎が会長に就任	8月 老人保健法公布(58・2・1施行)
		4月	学童の脊柱側弯検診を開始	10月 県内企業倒産過去最悪 1年で206件
		5月10日	広報誌「健康いわて」創刊	
		6月	国際家族計画組織活動セミナー一行(12カ国14名)が来訪	
		9月10日	第15回全国保健衛生大会(岩手県民会館)において日本公衆衛生協会会長賞を受賞	

西暦	和暦	月日	協会事項	社会の動き
1983	昭和58	2月	生化学自動分析装置 S M A C 購入	3月 花巻空港ジェット空港として開港
1984	昭和59	2月1日	岩手県医師会から委託を受け心電図解析センター業務を開始	3月 厚生省に A I D S 研究班が発足する
		4月	政府管掌健康保険成人病予防健診の指定機関となる	6月 厚生省に A I D S 研究班が発足する
		6月	循環器検診車購入（おおぎり8号）（日本自転車振興会の補助）	10月 東北大学部付風病院で日本初の体外受精児誕生
		8月25日	予防医学事業推進全国大会（岩手県民会館）を開催	12月 国内二人目の体外受精児、一関病院で誕生
		4月1日	外部委託（㈱岩手電子計算センター）による検診の統計処理をコンピュータ化する（多項目・循環器系検診、婦人の健康診査、一般健康診断、学童心臓検診）	4月 三陸鉄道開業
		4月	脊柱側弯検診専門委員会を設置	7月 厚生省神経芽細胞腫検査制度創設
		7月24日	国際家族計画組織活動セミナー一行（17カ国17名）が来訪	9月 県、新県総合発展計画を策定
		9月	呼吸器系検診専門委員会を設置	10月 県民の森で皇太子ご夫妻を迎え、第8回全国育樹祭開催
		9月	循環器検診車（おおぎり9号）購入	10月 改正健康保険法施行（被用者本人1割負担導入）
		9月	学術講演会開催「キャリアクリニックの現状と今後の展望」山梨医科大学第一内科 鈴木宏教授	10月 厚生省、B型肝炎ワクチン製造を承認
1985	昭和60	1月12日	学術講演会開催「脊柱側弯症検診について」国立療養所千葉東病院 大塚嘉則整形外科医長	10月 新日鉄釜石、社会人ラグビーでV7
		2月	胸部X線検診車（おおぎり10号）購入	3月 東北新幹線上野乗り入れ、水沢江刺駅新花巻駅開業
		3月16日	学術講演会開催「脊柱側弯症検診について」国立療養所千葉東病院 大塚嘉則整形外科医長	

西暦	和暦	月日	協会事項	社会の動き
1986	昭和61	8月30日	結核対策国際研修医師団一行（8名）来訪	1月 岩手県、長寿社会対策指針策定
		10月	「85いって健康づくり推進大会（釜石市）において副会長加藤十郎、理事増田進、看護課長吉田ミチ、放射線課長井保が保健医療功労賞として県知事表彰を受賞	3月 国鉄が115年の歴史に幕
1987	昭和62	1月	顧問岩動通行が逝去	3月 県立中央病院、旧専売会社跡地に移転し外来診療開始
		2月	胸部X線検診車（おおぎり15号）購入（労働省の補助）	5月 天台寺住職に作家瀬戸内寂聴就任
		3月	血液自動分析機購入（東亜医用電子 E I 3 0 0 0 E I 4 0 0 0）	10月 利根川進ノール医学生理学賞受賞
		3月	生化学自動分析機、購入（日立製作所 7 1 5 0）	12月 盛岡赤十字病院、都南村に移転し診療を開始
		3月	岩手県成人病検診管理指導協議会の委託を受け、「成人病検診従事者指導講習会（一般健康診査）」を開催	
		6月	胸部X線検診車（おおぎり16号）を東北電力㈱より譲渡される	
		7月21日	国際家族計画組織活動セミナー一行（16カ国16名）が来訪	
		10月16日	第15回北日本心臓血管病予防大会を開催（盛岡市・岩手県医師会館）テーマ「成人病は学童期から」岩手県医師会館を会場に330名が参加	3月 世界最長（53・8キロ）の青函トンネル開業。青函連絡船80年の歴史に幕
1988	昭和63	4月	会長八木義郎が名誉会長に、副会長加藤十郎（岩手県医師会会長）が会長に就任	3月 県、医療法による保健医療計画を策定（2次保健医療圏を9つに分ける）
		4月	学童成人病予防検診開始	

西暦	和暦	月日	協会事項	社会の動き
1985	昭和60	4月	ホルター心電図解析サービスを開始	4月 N T T、日本たばこ産業民営化
		6月	診断用X線テレビ装置購入（日本自転車振興会の補助）	5月 厚生省、B型肝炎母子感染防止制度を創設
		7月26日	第1回健康教育研究会を開催	6月 男女雇用機会均等法公布
		10月	循環器検診車（おおぎり13号）購入	10月 阪神優勝でトラフィーバー
		11月1日	専務理事・県民保健センター所長 田島達郎 日本医師会最高優功賞受賞	11月 コロンビアで大噴火、死者2万人
		11月3日	会長 八木義郎、勲五等双光旭日章受賞	
		2月	胃部X線検診車（おおぎり14号）購入（胃部X線装置は岩手県医師会国保組合より貸与）	1月 米スーパースチャトルチャレンジャー爆発乗員7人全員死亡
		3月	事業所巡回胃部検診を開始	4月 ソ連チエルノブイリ原子力発電所で事故、放射能汚染世界各地へ
		3月	水沢市に県南支所を開設、4月より業務開始	6月 厚生省保健医療局に腎不全対策推進会議を設置
		4月	検査健診統計処理コンピュータシステム（日立 L 7 0 / 4 5）導入	8月 厚生省、「日本人の肥満とやせの判定表（図）」を策定し発表
		5月28日	専務理事、所長田島達郎が厚生科学研究等功労者として、厚生大臣表彰を受賞	11月 伊豆大島・三原山が大噴火、全島民が非難
		6月	中国高齢化プロジェクト一行が来訪	11月 盛岡警察署が盛岡東、西警察署に分割
		7月	研究報告を創刊	12月 厚生省保健医療局に A T L（成人 T 細胞白血病）感染予防対策に関する研究班発足

西暦	和暦	月日	協会事項	社会の動き
1988	昭和63	8月	岩手県から婦人科検診車を無償譲渡される	4月 道路・鉄道併用として世界最長の瀬戸大橋開通
		8月	婦人科検診車による婦人科検診を開始	5月 労働安全衛生法一部改正
		9月	循環器検診車（おおぎり19号）を購入（日本自転車振興会から補助）	8月 イラン・イラク戦争停戦
		11月2日	第21回全国保健衛生大会（神戸市）で、公衆衛生事業功労者として厚生大臣表彰を受賞	12月 ソ連アルメニア共和国でマグニチュード7.0の大地震発生、死者5万5,000人
		11月17日	メキシコ家族計画協会（1名）が家族計画国際協力財団（J O I C F P）の招きで当センターを訪問	
		11月25日	B型肝炎に関する学術講演会を開催する。岩手県医師会館を会場に250人が聴講。「ウイルス肝炎の最近の動向」山梨医科大学医学部副学長 鈴木宏	1月 昭和天皇崩御87才8カ月
		4月	先天性代謝異常等検査の一部（先天性副腎皮質過形成症・クレチン症）を岩手県から受託	4月 消費税実施（税率3%）
		8月3日	「盛岡さんさ踊り」に初参加	11月 日本初の生体肝移植手術
		11月	中央労働災害防止協会より労働者健康保持増進サービス機関の認定を受ける	11月 厚生省、「医療廃棄物処理ガイドライン」を公表
		1月	第24回予防医学技術研究集会を開催する（岩手県医師会館）	1月 盛岡インターハイスケート開幕
		2月	T H P 事業を本格的に開始	8月 イラク軍がクウェートに侵攻
		3月	県南支所を増築	10月 ノーベル平和賞にゴルバチョフ・ソ連大統領

西暦	和暦	月日	協会事項	社会の動き
1990	平成2	9月29日	創立20周年記念特別講演会を開催 「これからの医療―医療法改正を踏まえて―」 厚生省健康政策局長 長谷川慧重	1993 平成5 11月1日 県南センターで一日人間ドックを開始
1991	平成3	10月1日	創立20周年記念式典・祝賀会開催	1994 平成6 4月 骨粗鬆症予防検診を本格的に開始
		4月	第二次コンピュータシステムが本格的に稼働する	8月 盛岡さんさ踊り職場対抗コンテストで、この年から2年連続グランプリを獲得
		8月	広報誌健康いわて100号記念特別号を発行	10月 専務理事櫻井末男が文部大臣表彰・厚生大臣表彰を受賞
		9月29日	専務理事田島達郎逝去	2月 会長に岩手県医師会石川育成会長が就任
1992	平成4	2月	寄生虫予防指導者セミナー一行(8カ国10名)が来訪	4月21日 学術講演会開催。岩手県医師会館を会場に200人聴講。「ウイルス肝炎の最近の動向―診断および治療の進歩―」山梨医科大学学長 鈴木宏
		4月	大腸がん検診を開始	4月21日 ヘルスカウンセリング学会セミナー開催
		4月	骨粗鬆症に関する調査研究を開始	4月21日 本所2階健診室をリニューアル
		7月7日	県南センター(金ヶ崎町)起工式	11月 ヘルスカウンセリング学会セミナー開催
		9月3日	第10回全国統計実務研修会開催	4月 本所2階健診室をリニューアル
1993	平成5	3月20日	県南センターの建物が完成	6月8日 世界で初めてCRシステムを搭載した胸部検診車(あおぎり31号)を数整備
		4月29日	会長加藤十郎が勲五等双光旭日章・県勢功勞者表彰を受賞	6月6日 学術講演会開催。岩手県医師会館を会場に200人聴講。「がんが死なないように、がんにかからないように―最近のがん研究から―」国立がんセンター名誉総長 杉村隆
		10月9日	学術講演会開催。岩手県医師会館を会場に200人聴講。「ウイルス肝炎の最近の動向―診断および治療の進歩―」山梨医科大学学長 鈴木宏	7月1日 日中寄生虫予防セミナー一行(14名)が来訪

西暦	和暦	月日	協会事項	社会の動き
1996	平成8	10月	会長に岩手県医師会高橋牧之介副会長が就任	1999 平成11 4月 健康運動体験車(げんきカー)を県から譲渡
		10月31日	常務理事栗原秋が厚生大臣表彰を受賞	4月 ホームページ開設
1997	平成9	1月12日	常務理事栗原秋逝去	7月 中国IP地域保健訪日団(12名)が来訪
		4月	(財)結核予防会岩手県支部と統合	4月 THPステップアッププランを開始
		7月	中国IP保健衛生訪日団(12名)が来訪	7月 平成12年度中間レベル結核管理コース研修生(20カ国22名)が来訪
		9月	国際研修結核対策コース一行(24カ国27名)が来訪	9月1日 学術講演会開催。岩手県医師会館を会場に100人聴講。「病因論に基づいた肝炎・肝がん対策」広島大学医学部衛生学講座教授吉澤浩司
1998	平成10	1月10日	学術講演会開催。岩手県医師会館を会場に100人聴講。「C型肝炎研究の進歩」広島大学医学部衛生学講座教授 吉澤浩司	9月27日 創立30周年記念特別講演会「寂聴講話」を開催。講師は瀬戸内寂聴氏。岩手県民会館を会場に一般公募を含め2000人聴講
		4月	乳がん検診に乳房X線検査(マンモグラフィ)を導入	10月 乳房CADシステムの評価プロジェクトへ健診機関として国内で唯一参加
		9月17日	がんに関する学術講演会開催。ホテルニューカリーナを会場に100人聴講。「マンモグラフィを導入した乳がん検診」東北大学医学部外科学第二講座講師 大内憲明 「対がん予防戦略」がん集団検診の結果」岩手医科大学衛生学公衆衛生学講座教授 角田文男	10月 中国計画生育地域保健訪日団(12名)が来訪
		10月	中国計画育成地域保健訪日団一行(12名)が来訪	4月 小泉内閣発足
1999	平成11	4月	CRシステムを搭載した乳房X線検診車を整備	9月 シドニー五輪開幕、韓国と北朝鮮が史上初の合同行進

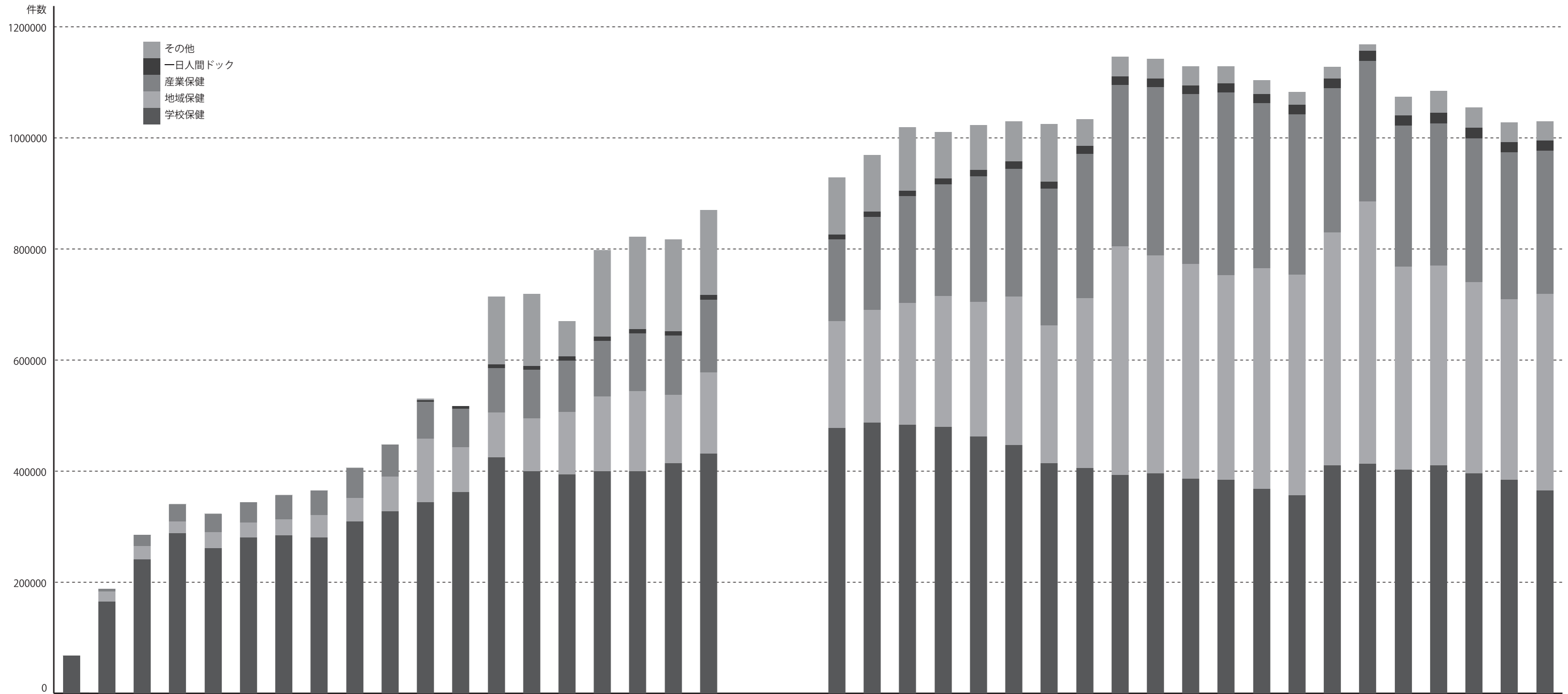
西暦	和暦	月日	協会事項	社会の動き
2001	平成13	11月	協会VI（ワイジュアル・アイアンティエイ）を展開、キャラクター・ロゴ・コーポレートカラーを決定	12月 皇太子妃雅子さまが女子ご出産、お名前は「敬宮愛子（としのみやあいこ）」さま
2002	平成14	1月	レディースストック開始	5月 ソウルでアジア初の日韓共同開催のサッカー・ワールドカップ開会式
		4月	基本健康診査に肝炎ウイルス検査を追加	10月 北朝鮮による日本人拉致被害者5人が24年ぶりに一時帰国
		4月	大腸がん検診容器を最新のものへ変更（保存の影響が減少し、より高い精度の検査へ）	10月 ノーベル物理学賞に小柴昌俊東大名誉教授、化学賞に島津製作所の田中耕一
		4月	県内にて乳児を対象とした「胆道閉鎖症マラスクリーニング」を開始（当協会は検査結果の集計をサポート）	12月 東北新幹線盛岡―八戸間が開業
2003	平成15	4月	中国計画生育地域保健訪日団が来訪	2月 スペースシャトル「コロンビア」が着陸直前に空中分解し炎上、乗員7人が死亡
		10月	L D H、直接・間接ビリルビンの判定基準範囲の変更	4月 イラク戦争で米軍がバグダッド陥落、フセイン大統領の独裁政権崩壊
		8月	シニア、一日人間ドック施設の新築工事開始	5月 宮城県気仙沼市沖を震源とするマグニチュード7.0の三陸南地震発生。県南部で震度6弱を記録
		9月	当協会によるウイルス健診の様子がNHK人気番組「ためしてガッテン」で放送される	5月 健康増進法施行
		10月	中国計画生育地域保健訪日団が来訪	7月 鈴木善幸元首相死去
2004	平成16	4月	大東町が結核対策推進優良市町村として結核予防会から表彰される	
		10月	人間ドックセンターを開設し、シニアドックを開始	

西暦	和暦	月日	協会事項	社会の動き
2004	平成16	4月	厚生労働省より乳がん検診と子宮がん検診の一部を改正した「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」を発表	12月 インドネシアのスマトラ島沖で起きたマグニチュード9.0の地震で大津波発生
		4月1日	歯周病検診を全国に先駆けて開始	2月 地球温暖化防止のための京都議定書が発効
		4月	個人情報保護法の制定を受け、方針を制定	3月 愛知万博（愛・地球博）開幕
		4月	会員制ヘルスサポートシステム「健康げんき倶楽部」開設	4月 結核予防法改正
		4月	日本内科学会などによりメタボリックシンドロームの診断基準が発表される	10月 郵政民営化関連法案成立
		4月	県内初の胃部・胸部X線検査併用搭載型検診車あおぎり47号デビュー	8月 ハリケーン「カトリナ」が米国南部を直撃、死者約1、2000人
		4月	一日人間ドックへオプション検査「ホルター心電図検査」追加	2月 冬季五輪トリノ大会開催
		4月	一日人間ドック健康づくりサポートの一環として卒煙サポートを開設	4月 禁煙治療が保険適用になる
		4月	禁煙外来開設	4月 改正介護保険法施行
		4月	一日人間ドックへオプション検査「膀胱超音波検査」を追加	7月 北朝鮮、日本海にミサイルを発射
		9月	介護予防のための生活機能評価を実施	9月 安倍晋三内閣発足
		9月	ダイエット体験教室の開催	
		10月	CRシステム搭載の胸部X線検診車（あおぎり40号）2台目を整備	10月 全国の高等学校において、必修科目の履修漏れが相次いで発覚
		11月	中国地域保健農村生活改善研修訪日団が来訪	9月 尖閣諸島で中国漁船が巡視船に衝突

西暦	和暦	月日	協会事項	社会の動き
2007	平成19	3月17日	奥州市において女性のための健康講座「乳がんに負けないために」を開催（これを皮切りに年1回のペースで講演会を開催）	1月 盛岡商が高校サッカー全国V
		4月	人事理念制定	7月 新潟県中越沖でマグニチュード6.8の地震
		4月	歯周病検査を一日人間ドックのオプション検査として追加	9月 福田康夫内閣発足
		7月	中国地域保健農村生活改善研修訪日団が来訪	10月 日本郵政公社民営化
2008	平成20	3月	社会貢献活動としてA E D 12台を岩手県教育委員会へ、18台を6町村へ寄贈	4月 特定健診・特定保健指導始まる
		3月	特定健康診査・特定保健指導開始	6月 岩手・宮城内陸地震発生。マグニチュード7.2
		4月	ホームページをリニューアル	7月 北海道・洞爺湖サミット開催
		4月	J-S T A R T の研究へ乳がん検診施設として協力	8月 北京オリンピック開催
		7月	人間ドック・健診施設機能評価認定を受ける	9月 麻生太郎内閣発足
		7月	中国地域保健農村生活改善研修訪日団が来訪	10月 南部陽一郎・小林誠・益川敏英がノーベル物理学賞、下村脩がノーベル化学賞受賞
		10月19日	予防医学事業推進全国大会を開催	5月 裁判員制度施行
2009	平成21	4月	一日人間ドックの肺機能検査項目にC O P D検査を導入	8月 高校野球の花巻東活躍
		11月	中国地域保健農村生活改善研修訪日団が来訪	9月 鳩山由紀夫内閣発足
2010	平成22	4月	メンタルヘルス事業を開始	6月 菅直人内閣発足

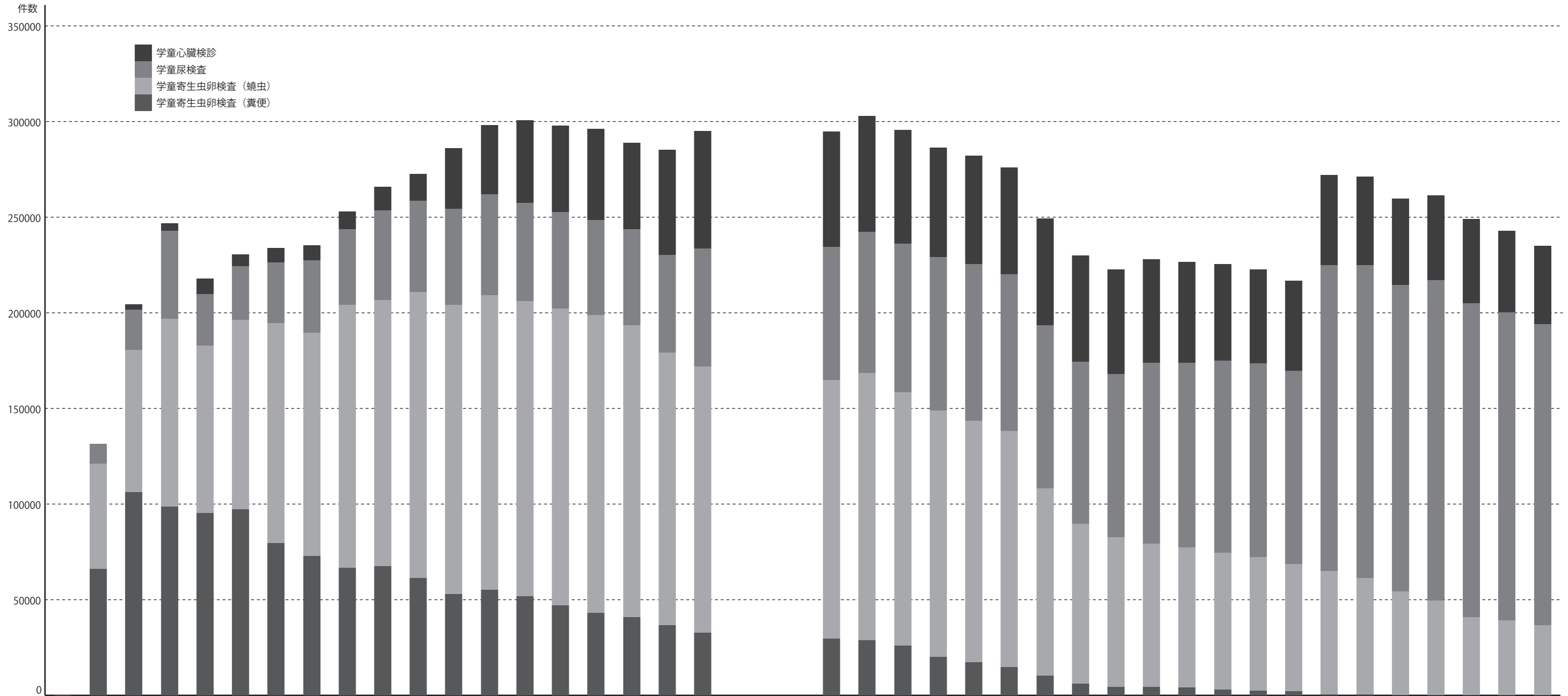
西暦	和暦	月日	協会事項	社会の動き
2010	平成22	4月	県南センター 健診フロアをリニューアル	9月 尖閣諸島で中国漁船が巡視船に衝突
		10月	創立40周年	10月 ノーベル化学賞に根岸英一、鈴木章両氏

検査・健診総実施数と分野別実施数



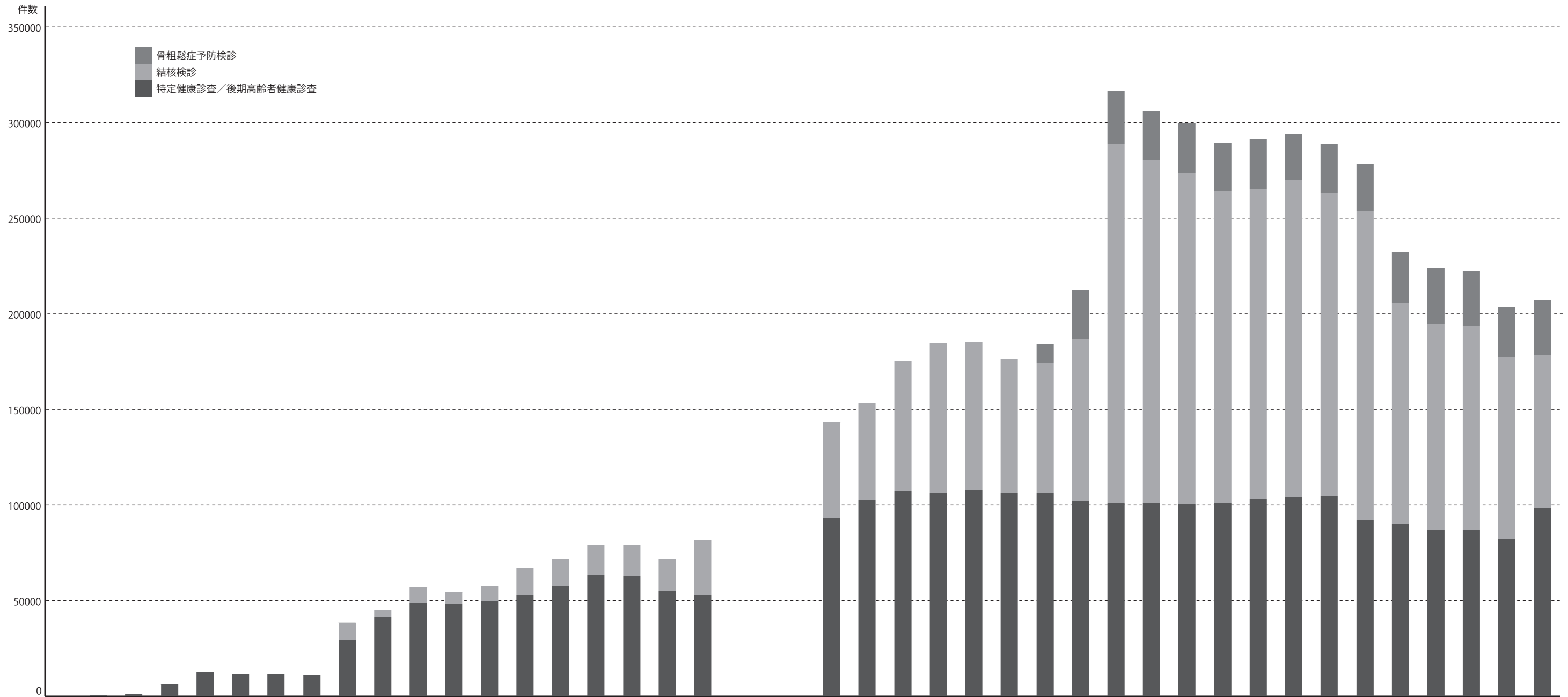
年度	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
	昭和 45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63		平成 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
検査・健診総実施数	67,918	187,589	284,903	340,368	322,960	343,754	356,887	364,754	405,711	447,266	530,098	517,548	714,589	718,931	670,133	797,959	822,241	816,858	869,846		928,818	969,582	1,019,481	1,010,116	1,022,839	1,029,783	1,025,003	1,033,374	1,145,894	1,142,530	1,128,344	1,128,121	1,103,855	1,082,178	1,127,851	1,168,250	1,074,387	1,084,136	1,054,666	1,027,517	1,029,300
学校保健	67,901	165,034	240,571	287,659	260,791	280,261	283,920	280,422	308,879	327,614	344,296	361,699	424,721	399,408	393,479	399,266	399,983	414,505	431,762		477,308	487,360	483,629	479,263	462,066	447,209	413,924	405,353	392,591	395,479	386,510	384,588	367,939	356,025	410,543	412,790	402,677	410,643	395,562	384,498	365,051
地域保健	-	17,683	24,511	21,379	29,653	27,168	28,941	40,065	42,367	62,573	113,763	81,324	80,532	95,568	113,088	135,220	143,424	122,385	145,517		192,874	202,859	219,178	236,062	242,866	267,388	248,308	305,965	411,797	393,274	386,467	367,486	397,636	398,048	418,442	472,600	365,445	359,754	344,458	324,538	354,371
産業保健	-	4,872	19,821	31,330	32,516	36,325	44,026	44,267	54,465	57,079	66,405	69,146	79,929	87,278	92,523	99,625	103,933	106,997	130,843		147,061	167,037	191,812	201,116	225,652	229,717	245,920	259,679	290,727	302,258	305,392	329,520	296,326	288,503	260,155	253,510	254,174	255,658	259,271	264,631	256,995
一曰人間ドック	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,219	4,449	6,645	6,660	7,057	8,228	8,099	8,344	8,807		8,759	9,649	9,976	10,371	11,779	12,624	13,259	14,331	15,609	15,952	16,166	16,618	16,802	17,117	17,304	17,400	17,613	18,432	18,587	18,559	18,667

学校保健 主な検査・健診実施数の年度別推移



年度	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
	昭和 45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63		平成 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
学童寄生虫卵検査 (糞便)	—	66,128	106,143	98,694	95,279	97,243	79,604	72,942	66,635	67,453	61,219	52,974	55,226	51,761	46,863	43,061	40,761	36,726	32,629		29,714	28,849	26,054	19,953	17,204	14,812	10,312	6,056	4,479	4,304	4,164	2,938	2,451	2,004	371	288	218	227	211	186	168
学童寄生虫卵検査 (蟻虫)	—	54,860	74,571	98,095	87,550	99,031	115,028	116,516	137,366	139,295	149,727	151,030	153,932	154,474	155,418	155,606	152,728	142,320	139,166		135,161	139,597	132,354	129,032	126,419	123,396	97,927	83,690	78,089	74,999	73,005	71,666	69,646	66,751	64,733	61,111	54,099	49,258	40,433	39,054	36,526
学童尿検査	—	10,434	20,826	45,992	27,007	27,956	31,621	37,930	39,809	46,655	47,585	50,384	52,772	51,290	50,234	49,922	50,073	51,175	61,743		69,494	73,969	77,712	80,241	81,651	81,793	85,284	84,548	85,398	94,586	96,691	100,382	101,532	100,816	159,892	163,540	160,294	167,653	164,244	161,017	157,124
学童心臓検診	—	—	3,049	4,095	7,995	6,426	7,530	7,867	8,996	12,521	14,023	31,711	36,116	43,170	45,391	47,577	45,214	54,985	61,399		60,483	60,599	59,434	57,132	56,777	55,847	55,779	55,656	54,498	53,996	52,601	50,442	48,978	47,288	46,900	46,127	45,119	44,214	44,072	42,401	41,150

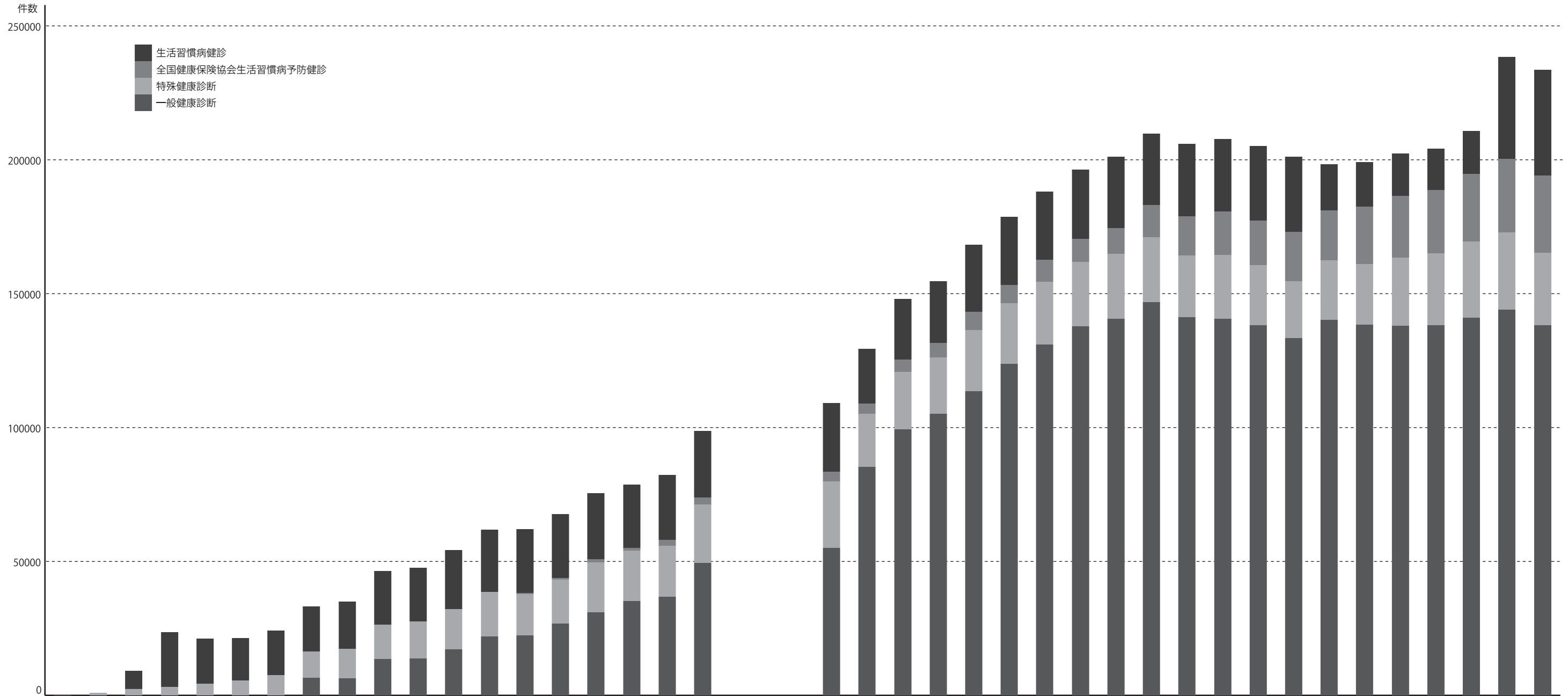
地域保健 主な検査・健診実施数の年度別推移



年度	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
	昭和 45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63		平成 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
特定健康診査 後期高齢者健康診査	-	317	1,078	6,230	12,594	11,632	11,628	11,081	29,193	41,258	48,862	48,136	49,918	53,208	57,577	63,582	62,911	55,048	52,891		93,290	102,811	107,142	106,164	107,838	106,541	106,273	102,201	100,916	100,997	100,231	101,256	103,222	104,363	104,732	92,016	90,053	86,768	86,957	82,469	98,719
結核検診	-	-	-	-	-	-	-	-	9,209	4,100	8,272	6,152	7,715	14,033	14,431	15,648	16,373	16,759	28,944		49,879	50,403	68,330	78,518	77,166	69,742	67,814	84,578	187,965	179,367	173,517	162,838	161,911	165,309	158,281	161,852	115,537	108,265	106,458	94,831	79,729
骨粗鬆症 予防検診	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	-	-	-	-	-	10,236	25,553	27,330	25,688	26,060	25,462	26,332	24,138	25,710	24,323	26,784	28,955	28,868	26,327	28,557

■平成19年度までの数字は、多項目・基本健康診査を掲載

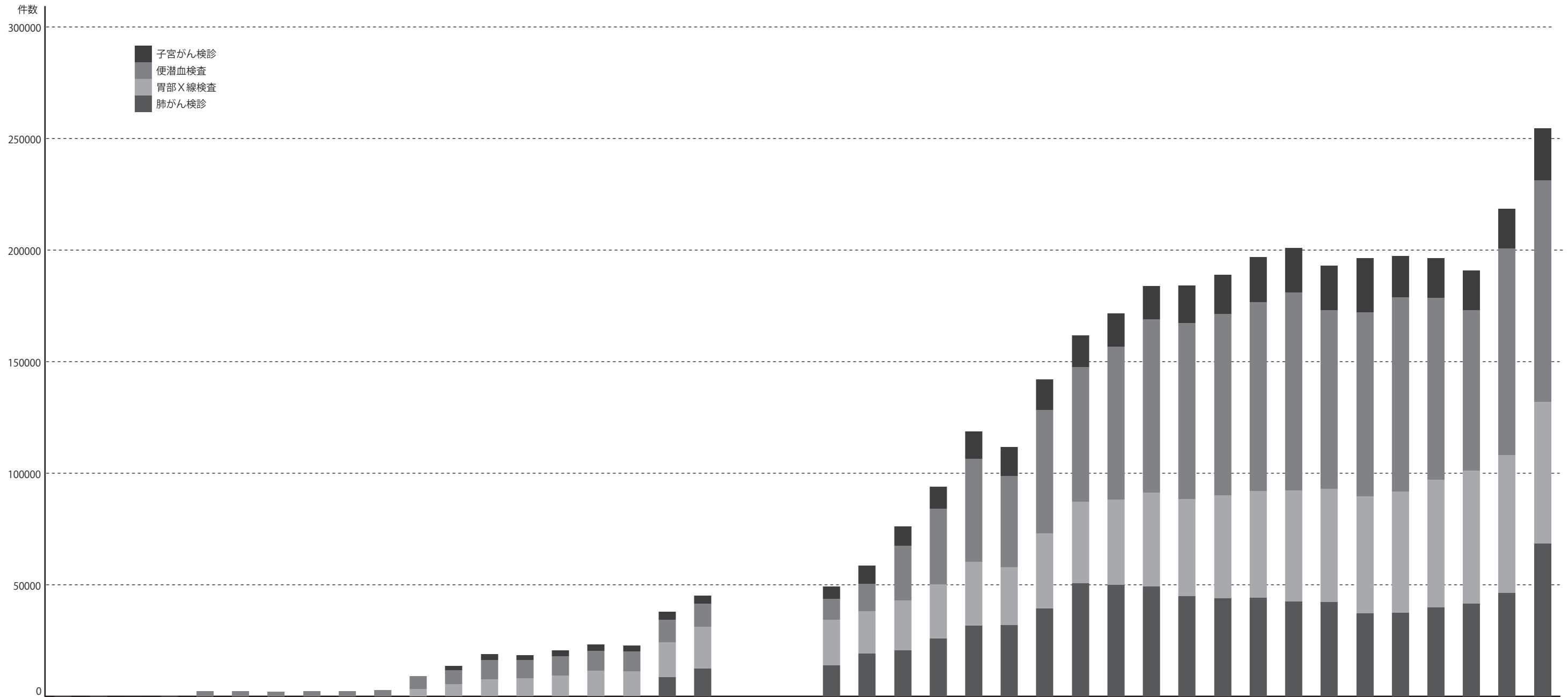
産業保健 主な検査・健診実施数の年度別推移



年度	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
	昭和 45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63		平成 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
一般健康診断	-	-	-	-	-	-	-	6,561	6,374	13,427	13,772	17,109	22,043	22,259	26,813	30,932	35,107	36,821	49,306		55,086	85,179	99,391	105,155	113,566	123,764	130,934	137,702	140,616	146,833	141,179	140,522	138,112	133,293	140,223	138,324	138,056	138,245	141,024	144,079	138,144
特殊健康診断	-	858	2,377	3,108	4,355	5,551	7,508	9,756	10,899	12,851	13,663	14,997	16,529	15,553	16,272	18,803	18,920	18,988	21,868		24,832	19,987	21,353	20,889	22,747	22,700	23,583	24,073	24,224	24,161	22,993	24,034	22,645	21,407	22,156	22,807	25,257	26,685	28,403	28,708	27,165
全国健康保険協会 生活習慣病予防健診	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	269	644	1,074	906	2,157	2,629		3,596	3,738	4,525	5,543	6,897	6,812	8,025	8,812	9,682	12,035	14,780	16,047	16,554	18,374	18,752	21,443	23,148	23,719	25,365	27,481	28,728
生活習慣病健診	-	192	6,754	20,393	16,773	15,682	16,564	16,956	17,678	20,094	20,054	22,106	23,233	23,999	23,923	24,650	23,834	24,300	24,960		25,580	20,445	22,773	23,093	25,004	25,266	25,531	25,715	26,647	26,744	26,886	27,112	27,739	27,999	17,191	16,438	15,784	15,500	16,001	38,107	39,562

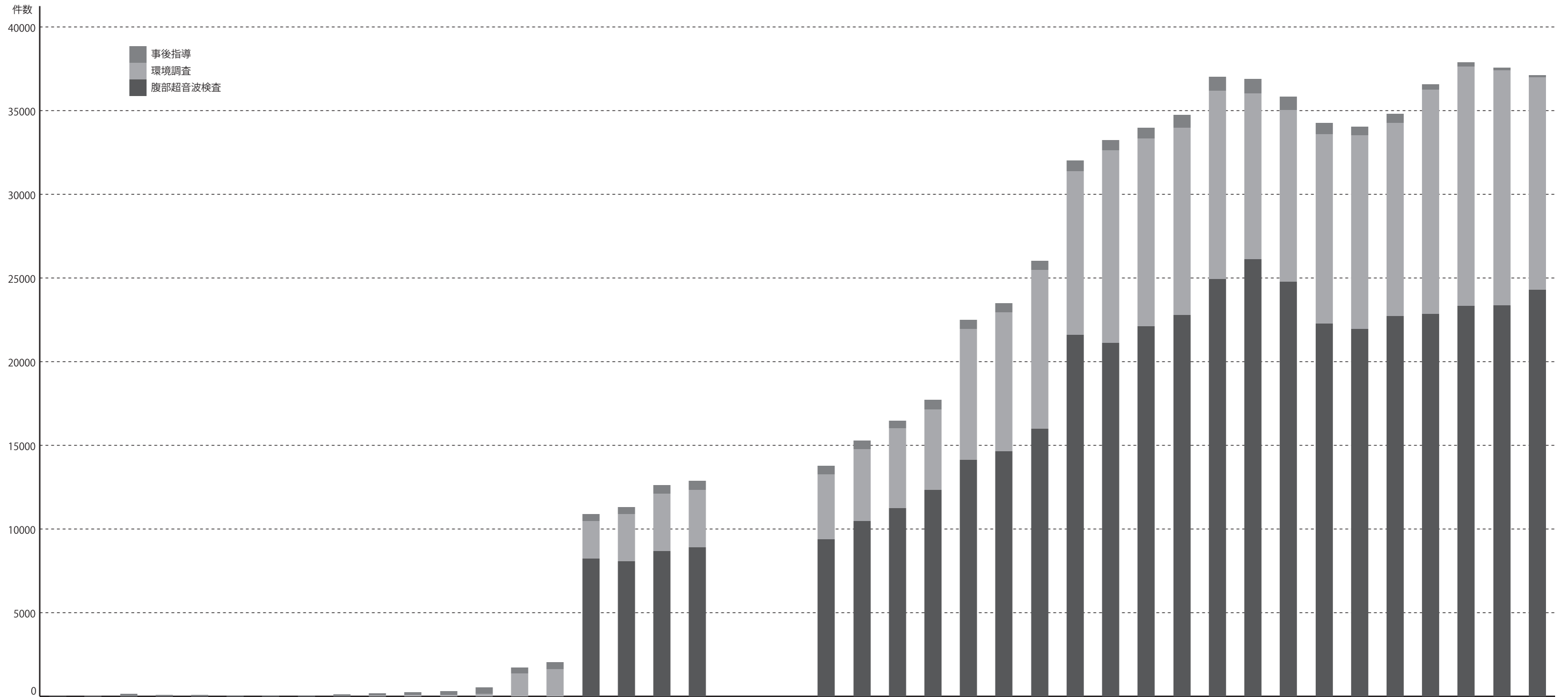
■平成19年度までの数字は、循環器健診を掲載

がん検診 主な検査・健診実施数の年度別推移



年度	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
	昭和 45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63		平成 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
肺がん検診	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	105	17	9	11	23	8,584	12,283	32,629		13,860	19,038	20,452	25,896	31,663	31,865	39,207	50,671	49,942	49,080	44,904	43,927	44,049	42,494	42,232	37,184	37,416	39,860	41,368	46,260	68,344
胃部X線検査	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,196	5,311	7,579	8,174	9,279	11,504	11,218	15,487	18,981	139,166		20,371	19,080	22,367	24,209	28,676	25,887	33,880	36,494	38,103	42,267	43,392	46,124	48,089	49,598	50,725	52,285	54,416	57,175	59,856	61,859	63,514
便潜血検査	-	-	-	2,340	2,262	1,979	2,188	2,327	2,707	5,873	6,413	8,600	7,966	8,596	8,769	8,746	10,252	10,200	61,743		9,567	12,399	24,595	34,077	46,084	40,912	55,261	60,325	68,603	77,647	79,095	81,277	84,530	88,863	80,094	82,592	86,937	81,450	71,681	92,601	99,401
子宮がん検診	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,804	2,567	2,362	2,635	2,992	2,885	3,433	3,630	61,399		5,455	7,989	8,739	9,760	12,380	13,079	13,607	14,395	14,983	14,855	16,714	17,604	20,268	20,066	19,866	24,199	18,670	18,012	17,968	17,651	23,343

その他 主な検査・健診実施数の年度別推移



年度	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
	昭和 45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	平成 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
腹部超音波検査	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8,217	8,073	8,664	8,889	9,391	10,465	11,239	12,322	14,119	14,647	15,979	21,581	21,116	22,124	22,785	24,938	26,125	24,770	22,265	21,935	22,730	22,843	23,339	23,359	24,287
環境調査	-	-	-	-	-	-	-	-	-	48	73	94	140	1,368	1,631	2,257	2,795	3,441	3,442	3,857	4,302	4,787	4,810	7,840	8,284	9,493	9,783	11,496	11,217	11,193	11,246	9,905	10,267	11,329	11,589	11,527	13,411	14,283	14,050	12,708
事後指導	-	21	129	68	84	55	52	54	111	141	161	218	409	336	390	411	426	518	541	517	497	424	584	514	553	538	644	632	627	746	849	850	801	654	504	548	306	256	147	114

各種受賞一覧

「協会受賞」

昭和54年12月	(社) 全国労働衛生団体連合会感謝状
昭和57年9月	日本公衆衛生協会会長賞
昭和63年11月	公衆衛生事業功労者厚生大臣表彰
平成8年5月	(社) 日本作業環境測定協会感謝状
平成14年5月	(社) 日本作業環境測定協会 精度管理優良賞
平成15年5月	(社) 日本作業環境測定協会 精度管理優良賞
平成16年5月	(社) 日本作業環境測定協会 精度管理優良賞
平成17年5月	(社) 日本作業環境測定協会 精度管理優良賞
平成18年5月	(社) 日本作業環境測定協会 精度管理優良賞

「個人受賞」

昭和60年11月	会長	八木 義郎
平成5年4月	会長	加藤 十郎
平成22年11月	会長	高橋牧之介

●日本医師会最高有功賞

昭和60年11月	専務理事・所長	田島 達郎
----------	---------	-------

●勲五等双光旭日章

昭和60年11月	会長	八木 義郎
平成5年4月	会長	加藤 十郎
平成22年11月	会長	高橋牧之介

平成7年11月	放射線課長	土井 貞美
平成8年10月	学校保健課長	櫻井 則彰
平成8年10月	県南センター総務課長	菊池 和房
平成9年11月	情報管理課長	清水 慎司
平成9年11月	第二臨床検査課長	小山 富子
平成10年10月	看護課長	佐藤知佳子
平成10年10月	県南センター医療技術課長補佐	海沼 純子
平成11年11月	県南センター医療技術課長	工藤 和美
平成11年11月	看護課長補佐	坂本 和子
平成12年11月	生理機能検査課長	村上 和広
平成13年11月	地域・学校保健課長	朴田 敦志
平成13年11月	生理機能検査課長	佐藤 容子
平成14年10月	県南センター医療技術課長	松井 清隆
平成14年10月	放射線課長	多田 武美
平成15年10月	企画調整課長	矢幅 勝
平成15年10月	県南センター健診課長	赤沢 篤司
平成16年11月	臨床検査課長	折坂美知子
平成16年11月	臨床検査課長補佐	中里 淑子
平成17年10月	健康教育課長補佐	岩城 勝典
平成17年10月	臨床検査課長	斗成 陽子
平成18年10月	生理機能検査課長	米澤 慎悦
平成18年10月	経理課長補佐	高橋 光男
平成19年10月	臨床検査課長補佐	佐々木純子
平成19年10月	健診課長	岩崎二三男
平成20年10月	システム開発課長	武蔵 寛
平成20年10月	総合企画課長補佐	鈴木 和彦
平成21年10月	健診課長補佐	齋藤 学
平成21年10月	臨床検査課長	腰山 誠

●厚生労働大臣(厚生大臣)表彰

昭和61年5月	専務理事・所長	田島 達郎
平成3年5月	看護課長	氏家 トク
平成6年10月	専務理事	櫻井 末男
平成8年10月	常務理事・事務局長	栗原 耿
平成17年10月	理事・事務局長	十和田紳一

●文部大臣表彰

平成6年10月	専務理事	櫻井 末男
---------	------	-------

●県勢功労者表彰

平成5年5月	会長	加藤 十郎
--------	----	-------

●保健医療功労者岩手県知事表彰

昭和61年10月	副会長	加藤 十郎
昭和61年10月	看護課長	吉田 ミチ
昭和61年10月	放射線課長	乳井 博保
平成元年10月	看護課長	氏家 トク
平成3年5月	看護課長	氏家 トク
平成6年10月	専務理事	櫻井 末男

●岩手県労働災害防止団体連絡協議会長賞(功績賞)

昭和56年10月	事務局長	栗原 耿
----------	------	------

●(財)予防医学事業中央会感謝状

昭和58年8月	顧問・元会長	遠山 美知
平成20年10月	会長	高橋牧之介

●(社)全国労働衛生団体連合会功績賞

平成11年11月	県南センター事業部長	田部 国彦
平成13年5月	理事・総務部長	十和田紳一
平成14年5月	健診部長	川村 和子
平成15年5月	医療技術部長	土井 貞美
平成16年5月	消化器科部長	菊池 恒夫
平成17年5月	健診部長	松尾 洋一
平成18年5月	県南センター長	櫻井 則彰
平成19年5月	総務部次長	山崎 勉
平成20年5月	健康推進部次長	佐藤知佳子
平成21年5月	県南センター長	小山 富子
平成22年3月	循環器科部長	今野 拓夫

●(社)全国労働衛生団体連合会奨励賞

平成7年11月	臨床検査課長	田頭 旬子
平成8年11月	臨床検査課長補佐	清水誠一郎
平成10年11月	情報管理課長補佐	山屋 典央
平成10年11月	情報管理課長	高橋いさ子
平成11年5月	企画調整課長補佐	高橋 薫
平成12年11月	県南センター健診課長補佐	鎌田 政夫
平成13年11月	産業保健課長	佐々木てつ子
平成13年11月	産業保健課長補佐	中山 茂一
平成14年11月	放射線課長補佐	小田島常夫
平成14年11月	情報管理課長	青木 和子
平成15年11月	産業保健課長	中里 和修
平成15年11月	健康教育課長	飯村 洋子
平成16年11月	企画調整課長	関端 一男
平成16年11月	医療技術課長	太田 睦子
平成16年11月	地域・学校保健課長	舟越 正幸

●(財)予防医学事業中央会賞(小宮記念賞)

昭和58年8月	常務理事・事務局長	栗原 耿
平成15年10月	理事・総務部長	十和田紳一
平成20年10月	医療技術部長	川村 和子

●(財)予防医学事業中央会学術賞(児玉賞)

昭和55年9月	小山 富子・川口 和子
平成14年1月	川村 和子・金野 仁
平成21年2月	斗成 陽子・千田美智代
	小山 富子・小山田 恵
	高島 研二・瀧音 守
	加藤 紳一・鎌田 政夫
	松尾洋一

●(財)予防医学事業中央会奨励賞

昭和59年10月	情報管理課長	田部 国彦
昭和61年9月	県南支所事務次長	川村 和子
昭和61年9月	第一臨床検査課長	十和田紳一
昭和63年9月	検診課長補佐	滝村 喜美
平成元年9月	経理課会計係長	千田ユキ子
平成2年9月	総務課人事広報係長	高橋 典子
平成3年9月	ドック課係長	鈴木まち子
平成4年10月	県南支所総務課長補佐	鈴木 等
平成5年10月	第三臨床検査課長	坂本 幸夫
平成6年7月	地域保健課長	山崎 勉
平成6年7月	情報管理課長	本多 康造
平成7年11月	産業保健課長	松尾 洋一

●岩手医大学位授与

平成17年11月	県南センター健診課長	佐々木 博
平成17年11月	情報管理課長補佐	高橋 敏子
平成18年11月	環境調査課長	関向 和明
平成18年11月	情報管理課長	本堂 典夫
平成19年11月	健康推進課長	近谷真由美
平成19年11月	生理機能検査課長	山崎 浩子
平成20年11月	生理機能検査課長	佐藤 務
平成20年11月	総合企画課長	小瀬川美明
平成22年3月	放射線課長	藤原 幸治
平成22年3月	システム開発課長	山口ゆかり

●全国T H P推進協議会表彰

平成10年7月	健診部次長	櫻井 則彰
平成12年11月	第二臨床検査課長	折坂美知子
平成16年3月	県南センター次長	小山 富子

●アジア予防歯科学会賞(研究発表)

平成18年10月	臨床検査課長	折坂美知子
----------	--------	-------

●日本作業環境測定協会優秀賞(研究発表)

平成13年10月	環境調査課主任	土川 宏子
----------	---------	-------

●日本作業環境測定協会優良賞(研究発表)

平成10年10月	第一臨床検査課主任	土川 宏子
平成11年11月	第一臨床検査課主任	関向 和明
平成19年11月	環境保健課長	関向 和明

研究発表

平成十三年度 (二〇〇一)

- 第26回日本超音波検査学会研究発表会
【5月12～13日 高知県安芸郡】
『人間ドックで発見された腎孟線維上皮ポリープの一例』 佐藤 務他
- 第49回東北学校保健学会
【9月8日 盛岡市】
『児童・生徒貧血検査における平均赤血球恒数の基準値の検討』藤原素子他
『平成12年度学童尿検査の追跡調査について』 畠山秀樹他
- 第32回東北・北海道医師会共同利用施設連絡協議会
【10月13～14日 函館市】
『高感度CRP測定法を使用した潜在異常値除外法によるCRP基準値設定の試み』 斗成陽子他
『大腸がん検診成績3年間の検討』 久保祐子他
- 第17回循環器情報処理研究会
【11月17日 東京都】

- 『臨床検査技師はどのように心臓検診に対応しているか』
(パネルディスカッション「学校心臓検診の精度向上を目指して」村上和広)
- 第36回予防医学技術研究会
【平成14年1月23～24日 神戸市】
『全自動尿分析装置US-3200の検討—成人の尿検査について—』 本堂千津子他
- 『大腸がん検診成績3年間の検討』 久保祐子他
- 『閉経後子宮頸部細胞診における過大評価例の検討』 米澤智寿子他
- 『虚血性心疾患のスクリーニング検査についての検討』 腰山 誠他
- 『心房細動と生活習慣病危険因子の検討』 畠山 香他
- 『人間ドックにおける肺機能検査値の検討』 工藤真紀他

平成十四年度 (二〇〇二)

- 第13回日本心エコー図学会
【4月4～6日 鹿児島市】

- 『学校心臓二次検診への携帯型超音波診断装置を用いた心エコー図法導入の効果』 米澤慎悦他
- 第27回日本超音波検査学会研究発表会
【4月27～28日 東京都】
『人間ドックで発見された単冠動脈症の一例』 山田毅彦他
- 第19回作業環境測定研修会ならびに事例研究発表会
【6月20日 仙台市】
『医療機関におけるエチレンオキシド測定事例』 小山正範
- 第18回循環器情報処理研究会
【11月2日 東京都】
『学童心臓二次検診における携帯型超音波装置を用いた心エコー図検査導入の効果』 米澤慎悦他
- 第23回作業環境測定研究発表会
【11月13～15日 大分市】
『医療機関におけるエチレンオキシド測定事例』 小山正範

- 日本総合検診医学会第31回大会
【平成15年1月17～18日 横浜市】
『体内ダイエット—有酸素運動による生活習慣改善—』 足立正行
- 画像研修会(岩手県委託事業)
【平成15年2月1～2日 水沢市】
『胸部画像評価の実際』 土井貞美
- 第37回予防医学技術研究会
【平成15年2月6～7日 宇都宮市】
『学童心臓二次検診における携帯型超音波装置を用いた心エコー図検査導入2年間の報告』 米澤慎悦他
- 『学校検診における骨粗鬆症予防検診の有用性について』 高橋直光他
- 『人間ドックにおける腹部超音波検査追跡調査の現状』 半田有希他
- 『至急連絡システムと精検受診の状況について』 高橋美枝子他

平成十五年度 (二〇〇三)

- NMCC共同利用研究成果発表会(日本アイソトープ協会、岩手医科大学サイクロトロセンター)
【5月9～10日 盛岡市】
『高齢者における血清中微量元素の動向(第4報)』 櫻井則彰
- 作業環境測定研修会ならびに事例研究発表会
【6月27日 仙台市】
『エチレンオキシドの作業環境測定事例』 小山正範
- 第40回日本臨床細胞学会東北支部連合会学術集会
【7月5日 山形市】
『婦人科症例スライドカンファレンス』 米澤智寿子
- 第33回東北・北海道医師会共同利用施設連絡協議会
【10月4～5日 八戸市】
『子宮がん検診についての課題』 米澤智寿子
- 第44回東北医学検査学会
【10月17～18日 弘前市】
『一日人間ドック尿沈渣中の異型細胞の検出について』 本堂千津子

- 第50回日本臨床検査医学会総会
【10月29～31日 広島市】
『耐糖能異常の発症を予測する臨床検査値の検討—第2報—』 折坂美知子
- 第19回循環器情報処理研究会
【11月15日 東京都】
『岩手県における学校心臓検診について』 米澤慎悦他
- 第38回予防医学技術研究会
【平成16年1月22～23日 鹿児島県】
『職場に対する健康診断の事後支援について』 阿部千恵子
- 『日帰り人間ドックにおける高感度CRPによる閉塞性動脈硬化症の臨床評価』 斗成陽子
- 『一日人間ドック尿沈渣中の異型細胞の検出について』 本堂千津子
- 『学校心臓二次検診への心エコー図検査導入の試み』 米澤慎悦他
- 『学校心臓検診における術後者の現状』 畠山 香他
- 『心電図記録時間と有所見率の検討』 菊地裕子他

平成十六年度 (二〇〇四)

- 第15回岩手公衆衛生学会
【平成16年2月14日 盛岡市】
『事業場における個別健康教育の試み』 小形真紀子
- 『個別健康教育による総コレステロール低下区別にみた脂質、血圧、体重の改善効果について』 阿部妙子
- 『B.M-Iの経年変化にともなう血清脂質の変動について』 佐々木右子
- 『集団検診における頸動脈超音波による動脈硬化の検討』 腰山 誠他
- 第1回超音波健診懇話会(日本消化器集団検診学会東北支部)
【平成16年3月20日 仙台市】
『腹部超音波検査の有用性と啓発活動、事後管理体制の問題点』 佐藤 務他
- 第15回日本心エコー図学会学術集会
【4月22～24日 東京都】
『循環器検診における経胸壁心エコードプラー法による冠動脈血流評価の意義—動脈硬化危険因子との関連についての検討—』 腰山 誠
- 第88回岩手肺疾患研究会
【7月8日 盛岡市】
『平成14年度の検診による肺がん症例より』 田澤 稔
- 第42回日本消化器集団検診学会東北地方会
【7月10日 山形県】
『腹部超音波検査の有用性—発見悪性疾患138例の経験から—』 佐藤 務
- 第51回日本臨床検査医学会総会
【9月3～5日 東京都】
『岩手県における総コレステロール値

- の推移について—人間ドック受診11年間を追って—』 折坂美知子
- 岩手栄養改善学会
【平成17年1月29日 盛岡市】
『体験型媒体の効果的な試みについて』 吉田知子
- 第39回予防医学技術研究会
【平成17年2月17～18日 香川県】
『踵骨超音波による骨粗鬆症予防検診の有用性と問題点』 鎌田 渉
- 『腹部超音波検査における膵管拡張所見に関する検討』 相馬明美
- 『B.M-Iの経年変化にともなう血清脂質の変動について—4年間の後ろ向き調査—』 兼平右子
- 『心疾患スクリーニング検査としてのBNPカットオフ値設定の試み』 高橋三千代
- 『一日人間ドックにおける精検率向上の試み』 打野 巧
- 第16回岩手公衆衛生学会
【平成17年2月19日 盛岡市】
『生活習慣病関連因子についての職種別比較—40代、50代を中心に—』 畠山秀樹
- 『大腸癌検診の実施状況—過去10年間を振り返って—』 松井清隆
- 『岩手県におけるマス・スクリーニングの現状』 高橋文枝

■東北・北海道医師会共同利用施設連絡協議会

- 【平成17年2月20日 仙台市】『空腹時血糖の境界域における他検査値の動向および予測因子の検討』
- 【『右手県における総コレステロール値の男女別・年齢別の推移―人間ドック受診者11年間を追って―』高橋ゆかり

佐藤雅子

■第24回岩手糖尿病研究会

- 【平成17年3月12日 盛岡市】『空腹時血糖値境界域者の4年後における変動とその予測因子についての検討』

阿部幹子

■第2回東北超音波健診懇話会

- 【平成17年3月19日 宮城県】『腹部超音波検査における肝臓所見の現状―より特異度の高い結果提供をめざして―』
- 『腹腔内腫瘍を疑った1例』

半田有希

平成十七年度 (二〇〇五)

■作業環境測定研修会ならびに事例研究発表会

- 【6月24日 仙台市】『粉じん中の遊離ケイ酸含有率について』
- 『ハイボリウムエアサンプラーによる併行測定時間について』

石母田功

■第3回超音波部会研修会(日本消化器集団検診学会東北地方会)

- 【7月16日 盛岡市】『腎臓の経過観察中に判明した腎細胞癌の一例』
- 【『JA厚生事業担当者研修会』7月20日 盛岡市】
- 『一日人間ドック“オプション検査”の進め方と勧め方について』
- 『一日人間ドック“オプション検査”の進め方と勧め方について』
- 『超音波所見上の脾腫大と血液検査データの関連性について』
- 『空腹時血糖の境界域における他検査値の動向および予測因子の検討』

山田毅彦

■第46回日本人間ドック学術大会

- 【8月25〜26日 秋田市】
- 『超音波所見上の脾腫大と血液検査データの関連性について』
- 『空腹時血糖の境界域における他検査値の動向および予測因子の検討』

米澤慎悦

■第91回岩手肺疾患研究会

- 【9月22日 盛岡市】
- 『平成17年度の肺癌検診より』
- 『日本超音波医学会第30回東北地方学術集会』
- 【9月23〜24日 盛岡市】
- 『循環器検診における心臓血管系超音波検査の意義』

腰山 誠

■第27回作業環境測定研究発表会

- 【11月15〜17日 仙台市】
- 『管理濃度改正に伴う作業環境管理の現状について』
- 【第7回アジア予防歯科学会』11月29〜12月1日 岡山市】
- 『Periodontal Screening by Medical Laboratory Test With Saliva Samples : Part I : Screening Potential of the Salivary Tests』

折坂美知子

■第23回日本臨床細胞学会岩手支部総会

- 【平成19年2月3日 盛岡市】
- 『当協会における子宮頸がん検診の現状について』

金田一徹

■岩手県放射線技師会画像研修会

- 【平成19年2月3〜4日 八幡平市】
- 『レアイーストックの紹介と乳房撮影への注意点』

本田久美

■第18回岩手公衆衛生学会

- 【平成19年2月10日 盛岡市】
- 『経時的体重変化に伴う高感度UHP値の変動』
- 『非アルコール性脂肪肝有所見者におけるメタボリックシンドロームの発症状況』
- 『右手県における新改築建設 住宅の室内空気中の化学物質濃度について』

斗成陽子

■第53回日本臨床検査医学会

- 【11月9〜11日 弘前市】
- 『検診により発見されたHCVキャリアの医療機関におけるフォローアップ状況について』
- 『非アルコール性脂肪肝はメタボリックシンドローム発症に関わる因子とならぬか』

折坂美知子

■第46回東北医学検査学会

- 【10月15〜16日 福島市】
- 『右手県におけるマス・スクリーニングの現状』
- 『空腹時血糖値の境界域における他検査値の動向および予測因子の検討』

山田毅彦

■第52回日本臨床検査医学会

- 【11月17日〜20日 福岡市】
- 『NASH(非アルコール性脂肪性肝炎)の発症に関わる疫学データの解析』

折坂美知子

■第17回岩手公衆衛生学会学術集会

- 【平成18年2月18日 盛岡市】
- 『生活習慣病関連因子についての職種別比較(第2報)』
- 『膀胱超音波検査による膀胱癌スクリーニングについて』

太田睦子

■第40回予防医学技術研究集会

- 【平成18年2月23〜24日 福井市】
- 『メタボリックシンドロームの出現比率の比較―人間ドック5年間の推移―』
- 『膀胱超音波検査と尿細胞診による尿路上皮がんスクリーニング』
- 『シニアドックにおける血圧脈波検査装置 VSeVas-1000 の検討』
- 『VD作業者の疲労に影響する因子』
- 『腹部超音波検査においてデジタル超音波診断装置が有用であった症例』

高橋ゆかり

■第11回岩手細胞・組織検討会

- 【4月7日 盛岡市】
- 『子宮頸部腺異型性の1例』
- 『第31回日本超音波検査学会』
- 【5月13〜14日 奈良市】
- 『人間ドックを契機に見えられた胃粘液腫の1例』

川端寿行

■第31回日本超音波検査学会

- 【5月13〜14日 奈良市】
- 『人間ドックを契機に見えられた胃粘液腫の1例』

佐藤 務

■第26回岩手糖尿病研究会

- 【平成19年3月10日 盛岡市】
- 『小・中・高校生および成人におけるメタボリックシンドローム出現率の比較』

高橋ゆかり

■国際歯科研

- 【平成19年3月21〜24日 米国ニューヨーク】
- 『Periodontal Mass Screening by Medical Laboratory Tests with Saliva Samples』

折坂美知子

■第17回アジア太平洋肝臓学会

- 【平成19年3月27〜30日 京都市】
- 『Seroprevalence of Anti-HEV and Epidemiological Features in Hog Raising Area and Non Hog Raising Area』

佐々木純子

■平成十九年度 (二〇〇七)

- 【平成19年3月4日 仙台市】
- 『一日人間ドックオプションとして導入

清水誠一郎

■東北・北海道医師会共同利用施設連絡協議会(東北医師会連合会)

- 【平成19年3月4日 仙台市】
- 『一日人間ドックオプションとして導入

折坂美知子

■日本臨床検査医学会東北支部総会

- 【6月30日 仙台市】
- 『メタボリックシンドロームの発症におよぼす非アルコール性脂肪肝の影響』

折坂美知子

■第41回予防医学技術研究集会

- 【平成19年2月22〜23日 新潟市】
- 『唾液検査による歯周病スクリーニングの検討』
- 『一日人間ドックオプションとして導入したホルター心電図について』
- 『尿検査処理システムの導入について』
- 『小児生活習慣病予防健診結果からメタボリックシンドローム発症因子の動向を探る』
- 『アメリカ心臓病学会』
- 【平成19年2月28〜3月3日 米国オランダ】
- 『CRP levels are correspondingly increased with body weight gain and decreased with body weight loss during two years in 3,620n healthy Japanese adults』
- 【平成19年2月28〜3月3日 米国オランダ】
- 『CRP levels are correspondingly increased with body weight gain and decreased with body weight loss during two years in 3,620n healthy Japanese adults』
- 【平成19年3月4日 仙台市】
- 『一日人間ドックオプションとして導入

清水誠一郎

- 第45回日本消化器がん検診学会東北地方会
【7月14日 弘前市】
『検診時に経験した3症例(症例検討会として)』 佐藤 務
- 『超音波検査の「脂肪肝」拾い上げ基準の検討」拾い上げ基準の共有化を目指して』 半田有希

- 第48回日本人間ドック学会学術大会
【8月30～31日 東京都】
『肝機能マーカーレベルとメタボリックシンドロームの関連性』 折坂美知子

- 第48回東北医学検査学会
【9月29～30日 盛岡市】
『唾液中ヘモグロビンおよび唾液中乳酸脱水素酵素の基本的検討』 川原田司

- 『唾液検体を用いた歯周病スクリーニングの検討』 島山秀樹
- 『メタボリックシンドローム出現率に関する一考察」児童・生徒および成人を対象として』 高橋ゆかり
- 『超音波併用検診が有効であった乳癌の3症例』 相馬明美

- 第15回岩手医用画像研究会
【10月6日 盛岡市】
『C/R肺がん検診成績(10年間)の報告』 藤原幸治

- 第90回岩手腹部超音波研究会
【10月26日 盛岡市】

- 『検診時に経験した3症例』 佐藤 務

- 第17回日本乳癌検診学会総会
【11月21～22日 横浜市】
『マンモグラフィで指摘しえなかった乳癌の3症例』 相馬明美

- 第54回日本臨床検査医学会学術集会
【11月22～25日 大阪市】
『随時血糖値による糖尿病発症リスクのスクリーニング』 折坂美知子
- 『メタボリックシンドロームと唾液中歯周病マーカーレベルの関連性』 折坂美知子

- 第85回岩手消化管撮影研究会
【12月7日 盛岡市】
『例検討』 久保田憲宏
- JSS東北 第7回地方会(日本超音波検査学会)
【平成20年1月13日 仙台市】
『健診で発見され冠動脈バイパス術施行となった大動脈炎症候群の一例』 腰山 誠

- 第18回日本疫学会学術総会
【平成20年1月25～26日 東京都】
『三年間の喫煙によるバイオマーカーの経時的変化』 斗成陽子

- 第42回予防医学技術研究会議
【平成20年2月29～3月1日静岡市】
『超音波検査の脂肪肝拾い上げにおける基本健康診査における総合判定評価による対象者属性比較と予後の検討』 阿部妙子

- 『事業所で実施した特定保健指導の報告』 港 真里
- 『無症候性脳梗塞と生活習慣病関連因子との関係について』 女鹿隆徳

- 第5回東北超音波健診懇話会
【平成21年3月14日 宮城県】
『腎のう胞の経過観察中に判明した腎細胞癌の一例』 山田毅彦
- 『健診で経験したびまん性肝疾患の1症例』 相馬明美

- 『理想的な学校心臓検診システム構築を目指す』 米澤慎悦
- 『乳癌自己検診の実施向上を目指して』 がん模範小ホールを用いたアンケート調査から』 三浦由美
- 『眼底検査の重要性についての検討』 高橋直光

- 第20回岩手公衆衛生学術集会
【平成21年2月28日 盛岡市】
『乳癌自己検診の実施向上を目指して』 がん模範小ホールを用いたアンケート調査から』 相馬明美
- 『HDLコレステロール値で階層別化した飲酒、喫煙習慣の予後に与える影響について』 斗成陽子
- 『血清Y-GTP値の予後への影響について』 久保祐子
- 『有酸素運動実施時間と肥満の改善効果について』 高橋 力

- 『基本健康診査における総合判定評価による対象者属性比較と予後の検討』 阿部妙子
- 『事業所で実施した特定保健指導の報告』 港 真里
- 『無症候性脳梗塞と生活習慣病関連因子との関係について』 女鹿隆徳

- 第5回東北超音波健診懇話会
【平成21年3月14日 宮城県】
『腎のう胞の経過観察中に判明した腎細胞癌の一例』 山田毅彦
- 『健診で経験したびまん性肝疾患の1症例』 相馬明美

- 『作業環境測定事例研究発表会』
【6月26日 仙台市】
『新旧管理濃度による作業環境測定結果評価の比較」管理濃度改正を受けて』 小笠原雄太

- 日本消化器がん検診学会第47回東北地方会
【7月11日 福島市】
『経腹超音波検査により偶発的に発見された卵巣腫瘍の検討』 佐藤 務

- アメリカ臨床化学学会
【7月19～23日 米国】

- 『健康診断(成人)で確認されたBugata型心電図の検討』 足立育子
- 『閉塞性換気障害と喫煙および慢性自覚症状との関係』 穴沢真由美
- 『メタボリックシンドローム基準では検出できない心電図至急連絡』 本堂千津子

- 『メタボリックシンドローム関係因子と血液検査値との関連性』 久保祐子
- 『岩手県における歯周病唾液検診システムの構築について』 高島研二
- 『学校心臓検診における心エコー図検査(携帯型)の有用性』 米澤慎悦

- 第27回岩手糖尿病研究会
【平成20年3月1日 盛岡市】
『メタボリックシンドローム有病率の比較」腹囲基準を変えてのシユミレーションを中心に』 島山秀樹

- 第4回東北超音波健診懇話会
【平成20年3月22日 仙台市】
『多方向走査の重要性を痛感した腎腫瘍の一例』 金子義則
- 『腹部超音波検査による膵臓所見拾い上げの現状』 半田有希

- 肝炎等克服緊急対策研究事業(肝炎状況・長期予後の疫学に関する研究)の報告
- 『HCVキャリアを見出すための検査

- 『慢性腎臓病とメタボリックシンドロームとの関連性』 折坂美知子
- 第68回日本産業衛生学会東北地方会
【7月25日 秋田市】
『作業環境測定結果と特殊健康診断結果の共有について』 関向和明

- 第68回日本公衆衛生学会総会
【10月21～23日 奈良市】
『血清Y-GTP値と総ビリルビンならびに脳卒中リスクについての関連』 久保祐子

- 第96回岩手腹部超音波研究会
【10月23日 盛岡市】
『人間ドックで経年的に腫瘍径の増大を示した腎腫瘍の一例』 佐藤 務

- 日本超音波検査学会第11回東北地方会
【12月6日 仙台市】
『乳房超音波検診の要精査基準に関する検討』 相馬明美

- 第20回日本疫学会学術集会
【平成22年1月9～10日 越谷市】
『一年間の体重変化が血清脂質値に与える影響』 斗成陽子

- 『慢性閉塞性肺疾患(COPD)早期発見に向けた取り組み』 穴沢真由美
- 『中学生の骨密度測定」健康教育の一環として』 継枝玲
- 『腹囲測定手技の問題と対策』 島山 香

- 第21回岩手公衆衛生学術集会
【平成22年2月20日 盛岡市】
『慢性閉塞性肺疾患(COPD)早期発見に向けた取り組み』 本堂千津子

- 日本消化器がん検診学会東北地方会超音波部会第6回東北セミナー症例検討会
【平成22年3月13日 仙台市】
『腹部超音波検査で判断に苦慮した卵巣の腫の一例』 金子義則
- 『腹部超音波検査で経験した後腹膜腫瘍の一例』 山田毅彦
- 『腹部超音波検査にて水腎症所見の経時的変化を観察し得た一例』 半田有希

- 『健康診断(成人)で確認されたBugata型心電図の検討』 足立育子
- 『粉じんの相対濃度測定における測定時間』 小笠原雄太

- 第14回岩手県医学検査学会
【9月14日 盛岡市】
『乳癌自己検診実施率向上をめざして』 相馬明美

- 『健康診断(成人)で確認されたBugata型心電図の検討』 足立育子
- 第49回東北医学検査学会
【10月18～19日 新潟県】
『子宮頸部LBCの検討』 Tinker 標本と直接塗抹標本の比較』 金田一徹

- 第93回岩手腹部超音波研究会
【10月31日 盛岡市】
『人間ドック逐年受診者における胆のうがんの一例』 佐藤 務
- 『充実性腫瘍様病変を認めた胆のうがんの一例』 金子義則

- 第18回日本乳癌検診学会総会
【12月5～6日 愛知県】

- 『作業環境測定事例研究発表会』
【6月27日 宮城県】
『粉じんの相対濃度測定における測定時間』 小笠原雄太

- 第14回岩手県医学検査学会
【9月14日 盛岡市】
『乳癌自己検診実施率向上をめざして』 相馬明美

- 『健康診断(成人)で確認されたBugata型心電図の検討』 足立育子
- 第49回東北医学検査学会
【10月18～19日 新潟県】
『子宮頸部LBCの検討』 Tinker 標本と直接塗抹標本の比較』 金田一徹

- 第93回岩手腹部超音波研究会
【10月31日 盛岡市】
『人間ドック逐年受診者における胆のうがんの一例』 佐藤 務
- 『充実性腫瘍様病変を認めた胆のうがんの一例』 金子義則

- 第18回日本乳癌検診学会総会
【12月5～6日 愛知県】

- 『作業環境測定事例研究発表会』
【6月27日 宮城県】
『粉じんの相対濃度測定における測定時間』 小笠原雄太

- 第14回岩手県医学検査学会
【9月14日 盛岡市】
『乳癌自己検診実施率向上をめざして』 相馬明美

- 『健康診断(成人)で確認されたBugata型心電図の検討』 足立育子
- 第49回東北医学検査学会
【10月18～19日 新潟県】
『子宮頸部LBCの検討』 Tinker 標本と直接塗抹標本の比較』 金田一徹

平成二十一年度(二〇〇九)

平成二十一年度(二〇〇八)

研修会・講演会記録

Data from 2001・2009

平成十三年度（二〇〇一）

■第17回健康教育研究会

- 【7月31日 盛岡市 66名】「健康長寿の実現を」～自分でつくる みんなでささえる健康づくりを目指して
- 講演「転倒予防について」
- (財) 東京都老人総合研究所 副所長 鈴木隆雄

- 実技「転倒予防に役立つ運動」 岩城勝典
- ヘルスカウンセリングセミナー
- ①ベーシックコース 講師 中野智美
- 【7月28～29日 盛岡市 23名】

- ②アドバンスコース 講師 小森まり子
- 【9月29～30日 盛岡市 13名】
- VDT作業管理者研修会
- 【5月23～24日 盛岡市 23名】
- 「管理者の役割と心構え」
- 「労働衛生管理者の概論」
- 岩手労働局労働衛生専門官 平野雅義
- 「作業環境管理・作業管理」
- 「職場体操」
- 「VDT機器及び作業環境の維持管理」
- (実習) 岩城勝典他3名

平成十四年度（二〇〇二）

■學術講演会

- 【7月31日 盛岡市 149名】
- 「C型肝炎対策について」
- 広島大学医学部衛生学講座 教授 吉澤浩司

■「VDT作業の健康への影響と健康管理」

- 岩手大学 保健管理センター 所長 立身政信
- 「VDT作業従事者に対する労働衛生教育の方法」 阿部千恵子
- 成人病検診従事者指導講習会
- 【平成14年2月28～3月1日 盛岡市20名】
- 講義「糖尿病 現状とその予防」
- 金子胃腸科内科院長 金子博純
- 実習「眼底機器の保守管理と撮り方」
- キヤノン販売東日本眼科機器販売課 課長代理 森 和使
- 講義「脳血管疾患 現状とその予防」
- 岩手県立中央病院長 樋口 紘
- 健康運動実践指導者養成講習会
- 【平成14年1月21～2月1日 盛岡市35名】
- 第6回超音波基礎講習会
- 【平成14年1月12日 盛岡市】

■第18回健康教育研究会

- 【7月30日 盛岡市 44名】
- 講演「壮年期世代をターゲットにした健康教育のすめ方」～地域診断のすめ方～
- 東京大学医学教育国際協力研究センター 講師 水嶋春朔

- ヘルスカウンセリングセミナー
- ①ベーシックコース 講師 鈴木浄美
- 【7月20～21日 盛岡市 23名】
- ②アドバンスコース 講師 鈴木浄美
- 【10月5～6日 盛岡市 9名】
- VDT作業管理者研修会
- 【5月29～30日 盛岡市 25名】
- 「管理者の役割と心構え」
- 「労働衛生管理者の概論」
- 岩手労働局労働衛生専門官 平野雅義
- 「VDT作業の健康への影響と健康管理」
- 岩手大学 保健管理センター所長 立身政信
- (実習) 岩城勝典他3名
- 「作業環境管理・作業管理」 岩城勝典
- 「VDT作業従事者に対する労働衛生教育の方法」 高橋るり子
- THPステップアッププラン経営者健康づくり無料体験セミナー

【11月17日 盛岡市 12名】

- 健康測定・健康指導・健康づくりのすめ方についての講義・実践活動
- 成人病検診従事者指導講習会
- 【平成15年2月25～2月26日 盛岡市111名】
- 講義「C型肝炎の動向と実態」
- 岩手医科大学附属病院 内科学第一講座講師 阿部弘一
- 講義「肝疾患の食事と生活指導」
- 岩手医科大学附属病院 内科学第一講座助教授 加藤章信
- 実習「肝炎ウイルス検査と判定方法について」 小山富子
- 健康運動実践指導者養成講習会
- 【平成15年1月20～31日 盛岡市 30名】
- 第7回超音波基礎講習会
- 【平成15年1月11日 盛岡市】

平成十五年度（二〇〇三）

■第19回健康教育研究会

- 【8月7日 盛岡市 100名】
- 講演「思春期までの食習慣がその後の健康づくりに及ぼす影響」
- 高知大学教育学部教授 針谷順子

- ヘルスカウンセリングセミナー
- ①ベーシックコース 講師 鈴木浄美
- 【7月12～13日 盛岡市 21名】
- ②アドバンスコース 講師 鈴木浄美
- 【9月13～14日 盛岡市 2名】
- VDT作業管理者研修会
- 【5月6日 盛岡市 25名】
- 「管理者の役割と心構え」
- 「労働衛生管理者の概論」
- 岩手労働局労働衛生専門官 平野雅義
- 「VDT作業の健康への影響と健康管理」
- 岩手大学 保健管理センター 所長 立身政信
- 「作業環境管理・作業管理」 岩城勝典
- 「VDT作業従事者に対する労働衛生教育の方法」 高橋るり子
- THPステップアッププラン経営者健康づくり無料体験セミナー
- 【11月16日 盛岡市 12名】
- 健康測定・健康指導・健康づくりのすめ方についての講義・実践活動 田澤絵
- 成人病検診従事者指導講習会
- 【平成16年2月19～20日 盛岡市 11名】
- 講義「腎疾患と検査」
- 岩手医科大学附属病院 臨床検査医学講座講師 中居恵子
- 実習「尿沈直の実験」 本堂千津子
- 健康運動実践指導者養成講習会
- 【平成16年1月26～2月6日 盛岡市19名】

平成十六年度（二〇〇四）

■第20回健康教育研究会

- 【7月27日 盛岡市 95名】
- 講演「ヘルスプロモーションと自己効力感」 自治医科大学看護学部健康教育学 教授 高村寿子
- ヘルスカウンセリングセミナー
- ①ベーシックコース 講師 鈴木浄美
- 【7月10～11日 盛岡市 15名】
- ②アドバンスコース 講師 鈴木浄美
- 【9月4～5日 盛岡市 13名】
- VDT作業管理者研修会
- 【5月18日 盛岡市 30名】
- 「管理者の役割と心構え」
- 「労働衛生管理者の概論」 関向和明
- 「VDT作業の健康への影響と健康管理」
- 岩手大学 保健管理センター教授 立身政信
- 「作業環境管理・作業管理」
- 「VDT機器及び作業環境の維持管理」
- 岩手労働局労働衛生専門官 平野雅義
- 「VDT作業従事者に対する労働衛生教育の方法」 小形真紀子
- THPステップアッププラン経営者健康づくり無料体験セミナー
- 【10月17日 盛岡市 12名】
- 健康測定・健康指導・健康づくりのすめ方についての講義・実践活動

■成人病検診従事者指導講習会

- 【平成17年2月8日 盛岡市 60名】
- 講義「糖尿病 最近の動向」
- 岩手医科大学医学部 臨床検査医学講座教授 諏訪部章
- 実習「健診から得られた基礎データの解析」
- 「糖代謝検査の実験」 阿部幹子
- 講義「糖尿病予防の指導の実験」～運動指導・栄養指導～
- 岩城勝典・飯村洋子
- 健康運動実践指導者養成講習会
- 【平成17年1月17～28日 盛岡市40名】
- 學術講演会
- 【平成17年1月8日 盛岡市 37名】
- 超音波基礎講習会
- 岩手医科大学 大学院 大学院 吉澤浩司

●「管理者の役割と心構え」

- 高橋美枝子
- 「VDT作業の健康への影響と健康管理」
- 岩手大学保健管理センター 教授 立身政信
- 「作業環境管理・作業管理」
- 「VDT機器及び作業環境の維持管理」
- 大久保伸子
- 「VDT作業従事者に対する労働衛生教育の方法」 小形真紀子
- 生活習慣病検診従事者指導講習会
- 【平成18年2月14日 盛岡市 78名】
- 実習「貧血検査の実験について」
- 中里淑子・山崎マリ子
- 「デジタルカメラによる血液像撮影法について」
- オリンパス光学工業株式会社 教授 石田陽治
- 講義「血液一般検査における最近の動向」
- 岩手医科大学血液内科講座 教授 石田陽治
- 「超音波基礎講習会」
- 【平成18年1月7日 盛岡市 55名】

平成十七年度（二〇〇五）

■第21回健康教育研究会

- 【8月1日 盛岡市 157名】
- 講演「サプリメントの安全な活用法」
- 神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部教授 中村丁次
- 「サプリメントとは」
- 学校法人東邦大学 山崎大治
- VDT作業管理者研修会
- 【5月12日 盛岡市 22名】

■學術講演会

- 【10月14日 盛岡市123名】
- 「肝炎ウイルス感染の新しい視点」―疫学的、ウイルス・血清学的、感染論的evidenceをもつて―
- 広島大学大学院疫学・疾病制御学講座 教授 吉澤浩司

平成十八年度(二〇〇六)

- VDT作業管理者研修会
 - 【6月15日 盛岡市 18名】
 - 「管理者の役割と心構え」
 - 「労働衛生管理の概論」 高橋美枝子
 - 「VDT作業の健康への影響と健康管理」 岩手大学保健管理センター
- 教授 立身政信
- 「作業環境管理・作業管理」
- 「VDT機器及び作業環境の維持管理」 大久保伸子
- 「VDT作業従事者に対する労働衛生教育の方法」 小形真紀子
- 教育セミナー
 - 【8月11日 盛岡市 35名】
 - 「セルフエフィカシーの(自己効力感)の理論と実際」自治医科大学看護学部 教授 高村寿子
- 第22回健康教育研究会
 - 【10月24日 盛岡市 69名】
 - 「プロセス評価の基礎知識」「ものさし」づくりの方法 (社) 地域医療振興協会 ヘルスプロモーション研究センター 岩永俊博
- 市民健康講座
 - 「守ろう わたしの肝臓 家族の肝臓」
 - 【11月11日 盛岡市 131名】
 - 基調講演「肝炎ウイルス検診」現状と今後の展望 広島大学大学院医歯薬学総合研究科

平成十九年度(二〇〇七)

- パネルディスカッション 教授 吉澤浩司
- 「肝がん予防の問題点―検診から治療への橋渡しをどうするか―」
- 【平成19年3月17日 奥州市 270名】
- 講演「乳がん検診と薬物療法について」 岩手県立胆沢病院 乳腺外科 竹花 教授
- 医用超音波基礎講習会
 - 【平成19年1月6日 盛岡市 43名】
 - 基本健康診査等従事者講習会
 - 【平成19年2月15日盛岡市 20名】
 - 実習「腹部超音波検査の精度向上に向けての取組み」 米澤慎悦
 - 「腹部超音波検査について」 太田睦子・佐藤務・半田有希
 - 講義「消化器疾患の最近の動向と胆道系超音波検査を中心に」 やまだ胃腸科内科クリニック 院長 山田宏之
- 第23回健康教育研究会
 - 【8月10日 盛岡市84名】
 - 「アサーションの基礎知識」 統合的心理療法研究所長 東京福祉大学大学院教授 平木典子
- VDT作業管理者研修会
 - 【5月15日 盛岡市 18名】
 - 「管理者の役割と心構え」

平成二十一年度(二〇〇九)

- 「労働衛生管理の概論」 高橋美枝子
- 「VDT作業の健康への影響と健康管理」 岩手大学保健管理センター
- 教授 立身政信
- 「作業環境管理・作業管理」
- 「VDT機器及び作業環境の維持管理」 大久保伸子
- 「VDT作業従事者に対する労働衛生教育の方法」 阿部千恵子
- 基本健康診査等従事者講習会
 - 【平成20年2月4日 盛岡市 45名】
 - 実習「心電図・眼底検査について」―詳細健診として実施されることの問題点― 米澤慎悦
 - 「心電図検査実習」―健診で見逃してはいけない心電図― 腰山 誠
 - 「眼底検査実習」―眼底検査所見の見方と振り方― 高橋直光
 - 講義「糖代謝について 最近の動向」 岩手医科大学糖代謝内科教授 佐藤 謙
- 健康教育セミナー
 - 【平成20年1月11日 盛岡市 29名】
 - 「コーチングの基礎知識」 日本コーチ連盟 森山展行
- 女性のための健康講座
 - 【7月20日 一関市 140名】
 - 「乳がんにつけないために」
 - 講演「乳がん検診と薬物療法について」 岩手県立胆沢病院乳腺外科長 竹花 教授
- 市民健康講座
 - 【11月24日 盛岡市 105名】
 - 「守ろう わたしの肝臓 家族の肝臓」

- 講演「賢いC型肝炎の治療のうけかた」 岩手医科大学内科学第一講座 阿部弘一
- 基調講演「C型肝炎対策の現状と残された課題」―病因論に基づいた肝がん対策を目的として― 広島大学大学院疫学・疾病制御学 教授 吉澤浩司
- 東北地区結核予防婦人団体幹部研修会 岩手県地域婦人団体協議会結核予防研修会
 - 【7月12～13日 花巻市 520名】
 - リレートーク「いま、結核予防は？健康は？」 コーディネーター：松尾洋一
 - 発言者
 - 岩手県保健福祉部保健衛生課 主任主査 藤尾 修
 - 財団法人結核予防会 事業部長 山下武子
 - 結核予防婦人会秋田県連合会 副会長 小玉喜久子
 - 岩手県地域婦人団体協議会 理事 多田静子
- 特別講演「結核予防婦人会の発展と今後の展望」 財団法人結核予防会会長 青木正和
- 記念講演「ハチローの頑固でゆかいな子育て仕事ぶり」サトウハチロー記念館・叱られ坊主 館長 佐藤四郎
- 第12回医用超音波基礎講習会
 - 【平成20年1月12日 盛岡市47名】

平成二十年度(二〇〇八)

- 第24回健康教育研究会
 - 【8月12日 盛岡市 85名】
 - 「よりよい第一印象をあたえるためのコミュニケーション手法」 ウイズ・リミテッド・吉村まどか
- VDT作業管理者研修会
 - 【6月18日 盛岡市 20名】
 - 「管理者の役割と心構え」 阿部妙子
 - 「労働衛生管理の概論」
 - 「VDT作業の健康への影響と健康管理」 岩手大学保健管理センター
- 教授 立身政信
- 「作業環境管理・作業管理」「VDT機器及び作業環境の維持管理」 港 真里
- 「VDT作業従事者に対する労働衛生教育の方法」 高橋るり子
- 特定健康診査等従事者指導講習会
 - 【平成21年2月9日 盛岡市83名】
 - 実習「COPDのスクリーニングについて」 米澤慎悦
 - 「肺機能検査の実習」 腰山 誠
 - 「肺機能検査のポイント」 高橋恵美・柳田貴子・六沢真由美
 - 「肺機能検査の精度管理」 山崎浩子
 - 講義「21世紀の国民病COPD(肺そよよつ症)」岩手県立中央病院 副院長 武内健一
- 健康教育セミナー
 - 【21年1月15日 盛岡市 29名】

平成二十一年度(二〇〇九)

- 「共有コーチング(コミュニケーション技法)」 国際コーチ連盟 プロフェッショナル認定コーチ 石川尚子
- 学術講演会
 - 「乳がんにつけないために」
 - 【6月14日 花巻市 93名】
 - 講演「乳がん検診と薬物療法について」 岩手県立胆沢病院乳腺外科長 竹花 教授
 - 「岩手県肝疾患診療ネットワーク研修会」
 - 【11月29日 盛岡市 82名】
 - 講演「ウイルス性肝炎の現状と対策について」 岩手医科大学内科学講座消化器・肝臓内科分野講師 阿部弘一
 - 「岩手県肝疾患相談センター開設について」 岩手医科大学付属病院 医療福祉相談室ソーシャルワーカー 青木慎也
 - 基調講演「肝炎、肝がん対策―これまでの総括と今後の展開―」 広島大学名誉教授・医療法人広島健康会 アルパーク検診クリニック 名誉院長 吉澤浩司
- 第13回医用超音波基礎講習会
 - 【平成21年1月10日 盛岡市53名】

平成二十一年度(二〇〇九)

- 第25回健康教育研究会
 - 【7月23日 盛岡市 39名】
 - 「食と健康を支えるコミュニケーション」

- 「食と健康を支えるコミュニケーション」 山崎浩子
- 講演「乳がんにつけないために」 阿部千恵子
- 「VDT作業の健康への影響と健康管理」の概論 阿部千恵子
- 「VDT作業の健康への影響と健康管理」 岩手大学 保健管理センター 教授 立身政信
- 「作業環境管理・作業管理」 港 真里
- 「VDT機器及び作業環境の維持管理」 高橋るり子
- 「VDT作業従事者に対する労働衛生教育の方法」
- 基本健康診査等従事者講習会
 - 【平成22年2月17日 盛岡市 70名】
 - 講義・実習「腹囲測定について」 金野はるみ・島山香・箱崎千都子・河辺郁子・川村洋子
 - 「胸部CT(内臓脂肪)について」 藤原幸治・釜沢政慶
- 講演「脂肪について」メタボリック症候群対策として」 岩手医科大学医学部衛生学 講師 大澤止樹

- 講演「賢いC型肝炎の治療のうけかた」 岩手医科大学内科学第一講座 阿部弘一
- 基調講演「C型肝炎対策の現状と残された課題」―病因論に基づいた肝がん対策を目的として― 広島大学名誉教授 医療法人広島健康会アルパーク 検診クリニック 名誉院長 吉澤浩司
- 第14回医用超音波基礎講習会
 - 【平成22年1月9日 盛岡市 49名】

- 健康教育セミナー
 - 【平成22年1月8日 盛岡市 32名】
 - 「子供のやる気と可能性を引き出すコーチング」PHP認定上級ビジネスコーチ 平野順子
- 学術講演会
 - 「乳がんにつけないために」

組織の変遷

財団法人岩手県予防医学協会

◀昭和48年

事務局	総務部	総務課	庶務係
検診部	業務課	会計係	統計係
検診第一課	企画係	統計係	
検診第二課			
検診第三課			

◀昭和54年

事務局	総務部	総務課	庶務係
検診部	業務課	企画係	統計係
検診第一課	企画係	統計係	
検診第二課	生理機能検査係		
検診第三課	内視鏡検査係		
	血液学的検査係		
	臨床化学検査係		
	病理学的検査係		
	特殊検査係		
	環境衛生検査係		
	一般検査係		
	微生物学的検査係		

◀昭和56年

事務局	総務部	総務課	庶務係
事務局・健康管理部	経理課	企画調整係	会計係
検診部	用度係	統計係	
検診課	検診業務係	短期ドック係	
臨床検査課	一般検査係	血液血清係	
	生化学係	生理機能係	
	特殊検査係	統計係	
	情報管理課	情報処理係	
診断部	病理科		
	消化器科		
	婦人科		
	循環器科		
	放射線科		
	看護科		

◀昭和61年3月

事務局	総務部	総務課	庶務係
健康管理部	経理課	人事係	会計係
検診部	資材係	統計係	
検診課	地域保健係	学校保健係	
臨床検査課	産業保健係	統計係	
	広報係	健康教育課	
	統計広報課	健康教育課	
	コンピュータ室	第一臨床検査課	
	第一臨床検査課	生理検査係	
	第二臨床検査課	血液検査係	
	労働衛生課	生化学検査係	
	放射線課	特殊検査係	
	看護課	環境測定係	
	ドック科		
	病理科		
	消化器科		
	循環器科		
	婦人科		
	総務課		
	検診課		

◀昭和63年3月

事務局	総務部	総務課	庶務係
健康管理部	経理課	人事係	会計係
検診部	資材係	統計係	
検診課	地域保健係	学校保健係	
	産業保健係	統計係	
	広報係	コンピュータ開発係	
	統計広報課	第一臨床検査課	
	病理科	生理検査係	
	第一臨床検査課	血液検査係	
	第二臨床検査課	血清検査係	
	労働衛生課	生化学検査係	
	放射線課	特殊検査係	
	看護課	環境測定係	
	健康教育課		
	ドック課		
	消化器科		
	循環器科		
	総務課		
	検診課		

◀平成元年9月

事務局	総務部	総務課	庶務係
健康管理部	経理課	人事係	会計係
検診部	資材係	統計係	
検診課	地域保健係	企画係	
	学校保健課	企画係	
	産業保健課	統計係	
	統計広報課	環境調査係	
	健康教育課	広報係	
	第一臨床検査課	電算係	
	第二臨床検査課	生理検査係	
	血液検査係	血清検査係	
	生化学検査係		
	病理科		
	放射線課		
	看護課		
	ドック課		
	消化器科		
	循環器科		
	総務課		
	検診課		

◀平成3年9月

事務局	総務部	総務課	庶務係
健康管理部	経理課	人事広報係	会計係
検診部	資材係	統計係	
検診課	企画調整係	企画係	
	車両係	企画係	
	地域保健課	企画係	
	学校保健課	統計係	
	産業保健課	環境調査係	
	情報管理課	統計係	
	情報管理課	電算係	
	ドック課	生理検査係	
	健康教育課	血液検査係	
	第一臨床検査課	血清検査係	
	第二臨床検査課	生化学検査係	
	病理科		
	放射線課		
	看護課		
	消化器科		
	循環器科		
	総務課		
	検診課		

平成5年10月

局	部	課	係
事務局	総務部	総務課	総務係 人事係 広報係 会計係 資材係
医務局	医療技術部	健康管理部	企画調整課
			学校保健課
			地域保健課
			産業保健課
			企画調整課
			環境調査係
			統計係
			電算係
			ドック係
			健康教育課
検診部	検診課	第一臨床検査課	一般・細菌検査係
			環境調査係
			血液学検査係
			血液学検査係
			血液学検査係
			生化学検査係
			生化学検査係
			生理検査係
			第三臨床検査課
			放射線課
看護課			
消化器科	循環器科	外科科	小児科科
検診部	検診課	検診係	
県南センター	検診部	検診課	検診係

平成7年10月

局	部	課	係
事務局	総務部	総務課	総務係 人事係 広報係 会計係 資材係
医務局	医療技術部	健康管理部	企画調整課
			学校保健課
			地域保健課
			産業保健課
			企画調整課
			環境調査係
			統計係
			電算係
			ドック係
			健康教育課
検診部	検診課	第一臨床検査課	一般・細菌検査係
			環境調査係
			血液学検査係
			血液学検査係
			血液学検査係
			生化学検査係
			生化学検査係
			生理機能検査係
			第二臨床検査課
			放射線課
看護課			
情報管理部	情報管理課	統計係	ドック係
検診部	検診課	検診係	
県南センター	検診部	検診課	検診係

平成9年3月

局	部	課	係
事務局	総務部	総務課	総務係 人事係 広報係 会計係 資材係
医務局	医療技術部	健康管理部	企画調整課
			学校保健課
			地域保健課
			産業保健課
			企画調整課
			環境調査係
			統計係
			電算係
			ドック係
			健康教育課
検診部	検診課	第一臨床検査課	一般・細菌検査係
			環境調査係
			血液学検査係
			血液学検査係
			血液学検査係
			生化学検査係
			生化学検査係
			生理機能検査係
			第二臨床検査課
			放射線課
看護課			
付属診療所	総務課	企画・渉外係	情報管理係
付属診療所	検診課	検診係	
県南センター	付属診療所	検診課	検診係

平成10年3月

局	部	課	係
事務局	総務部	総務課	総務係 人事係 広報係 会計係 資材係
医務局	医療技術部	健康管理部	企画調整課
			学校保健課
			地域保健課
			産業保健課
			企画調整課
			環境調査係
			統計係
			電算係
			ドック係
			健康教育課
健診部	健診課	第一臨床検査課	一般・細菌検査係
			環境調査係
			血液学検査係
			血液学検査係
			血液学検査係
			生化学検査係
			生化学検査係
			超音波検査係
			心電図検査係
			特殊検査係
付属診療所	看護課	放射線検査一係	放射線検査二係
付属診療所	看護課	放射線検査三係	
県南センター	付属診療所	看護課	放射線検査三係

平成10年3月

局	部	課	係
事務局	総務部	総務課	総務係 人事係 広報係 会計係 資材係
医務局	医療技術部	健康管理部	企画調整課
			学校保健課
			地域保健課
			産業保健課
			企画調整課
			環境調査係
			統計係
			電算係
			ドック係
			健康教育課
健診部	健診課	第一臨床検査課	一般・細菌検査係
			環境調査係
			血液学検査係
			血液学検査係
			血液学検査係
			生化学検査係
			生化学検査係
			超音波検査係
			心電図検査係
			特殊検査係
付属診療所	看護課	放射線検査一係	放射線検査二係
付属診療所	看護課	放射線検査三係	
県南センター	付属診療所	看護課	放射線検査三係

平成13年4月

局	部	課	係
事務局	総務部	総務課	総務係 人事係 広報係 会計係 資材係
医務局	医療技術部	健康管理部	企画調整課
			学校保健課
			地域保健課
			産業保健課
			企画調整課
			環境調査係
			統計係
			電算係
			ドック係
			健康増進係
健診部	健診課	第一臨床検査課	一般・細菌検査係
			環境調査係
			血液学検査係
			血液学検査係
			血液学検査係
			生化学検査係
			生化学検査係
			超音波検査係
			心電図検査係
			特殊検査係
付属診療所	看護課	放射線検査一係	放射線検査二係
付属診療所	看護課	放射線検査三係	
県南センター	付属診療所	看護課	放射線検査三係

平成16年2月

局		部		課		係	
医局		総務部		総務課		総務係	
事務局		経理課		会計係		広報係	
		企画調整課		企画第一係		資料係	
		情報管理課		統計係		電算係	
		健康教育課		追跡調査係		保健指導係	
		地域・学校保健課		運動指導係		栄養指導係	
		産業保健課		巡回健診係		学校保健係	
		ドック課		特殊健康診断係		巡回健診係	
		医療技術部		ドック係		総合健診係	
		臨床検査課		一般・細菌学検査係		血液学検査係	
				血清学検査係		生化学検査係	
				病理学検査係		超音波検査係	
				心電図検査係		特殊検査係	
				環境調査課		放射線検査一係	
				放射線課		放射線検査二係	
				看護課		放射線検査三係	
付属診療所							

平成16年2月

局		部		課		係	
県南センター		事業部		健診課		ドック・健康増進係	
				医療技術課		情報管理係	
				検査係		放射線係	
				付属診療所		看護係	

平成19年4月

局		部		課		係	
事務局		医療技術部		臨床検査課		一般・細菌学検査係	
				生理機能検査課		血液学検査係	
				循環器検査係		血清学検査係	
				超音波検査係		生化学検査係	
				環境保健課		病理学検査係	
				放射線課		循環器検査係	
				付属診療所		超音波検査係	
				健康増進課		環境調査係	
				総務課		特殊検査係	
				健康推進課		呼吸器系検査係	
				医療技術課		消化器系検査係	
				付属診療所		乳房検査係	
				健康推進課		乳房検査係	
				健診係		ドック・健康増進係	
				情報管理係		放射線係	
				検査係			
				放射線係			

平成22年2月

局		部		課		係	
医局		総務部		総務課		総務係	
事務局		経理課		企画係		人事係	
		総合企画課		事業推進係		資料係	
		健診課		健診企画係		広報係	
		システム開発課		施設健診係		巡回健診係	
		情報管理課		車両管理係		車両管理係	
		健康推進課		電算係		統計係	
		ドック課		健康推進係		追跡調査係	
		臨床検査課		ドック係		一般・細菌学検査係	
						血液学検査係	
						血清学検査係	
						生化学検査係	
						病理学検査係	
						循環器検査係	
						超音波検査係	
						環境調査係	
						環境保健課	
						放射線課	
						放射線検査一係	
						放射線検査二係	
						放射線検査三係	
付属診療所							

平成22年2月

局		部		課		係	
事務局		県南センター		健康推進課		健康推進係	
				医療技術課		ドック・施設健診係	
				検査係		情報管理係	
				付属診療所		放射線係	

現職員名簿

平成22年12月1日現在

財団法人岩手県予防医学協会

医局

会長 高橋牧之介
 専務理事 田郷 敏昭
 常務理事 十和田紳一

循環器科部長 今野 拓夫
 呼吸器科部長 田澤 稔
 外科部長 御供 陽二
 県南センター診療部長 向瀬 義郎
 消化器科部長 伊藤 聡

嘱託医師

医師 佐野 浩世
 医師 中村 義孝
 医師 熊谷 修
 医師 三浦 俊夫
 医師 堀江 寛
 医師 菅原 優
 医師 大石 浩
 医師 遠藤 義洋

事務局

事務局長 十和田紳一

総務部

部長 櫻井 則彰
 次長(兼)総務課長 山崎 勉
 シニアアドバイザー 坂本 幸夫

総務課

主任 山田 真生
 主事 佐々木稔生

人事係

主任 藤原 弘子
 主事 高橋 美夏

企画係

係長 飯塚 隆
 主事 高橋 典子

経理課

課長 高橋 光男
 係長 佐々木つ子
 主事 清水 圭子

会計係

係長 佐々木つ子
 主事 清水 圭子

資材係

主任 桜井 勝
 主任 菅原 裕之

総合企画課

部長 松尾 洋一
 次長(兼)総合企画課長 米澤 慎悦

事業推進係

係長(兼)広報係長 田川 雅博
 主事 赤澤 起

健康推進課

係長 関端 一男
 係長 青木 和子
 係長 小瀬川 美明
 主任 高島 研二
 主任 佐々木 智
 主事 鹿糠沢裕二
 主事 松館由美子
 主事 小野寺英人

健康推進係

主任 岩城 勝典
 主任(兼)健康推進課長 佐藤知佳子
 シニアアドバイザー/看護師

健診部

部長 朴田 敦志

健診課

課長 鈴木 等
 課長補佐(兼)健診準備係長 山屋 典央
 課長補佐 齋藤 学

巡回健診係

中里 修
 岩崎 三男
 三沢 和則
 大坪 正和
 齊藤 政志
 高橋 昭
 川原 充
 津島 豊
 佐々木 正
 藤原 賢司
 鎌田 涉
 中澤 英彦
 塩越 毅
 田村 慎吾
 北館 潤一
 角掛 光彦
 小西 雅明
 細野 勇一
 木村 幸右
 長谷川健之
 鎌田 隆広
 齋藤 亮

健診準備係

主事 三浦 修
 主事 貴田 亮作
 主事 齋藤 健一
 主事 伊藤 淳
 主事 伊東 真里

情報管理課

課長 鎌田 政夫
 課長補佐 高橋 敏子
 課長補佐 清水 慎司

統計係

係長 舟越 正幸
 主任 米沢 進
 主任/臨床検査技師 刈屋 誠一
 主任 名郷根春美
 主任 小笠原やエ子
 主任 藤原由紀子
 主任 長谷川久美子
 主任 高橋 吉光
 主任 千葉ひろみ
 主任 岸 華衣
 主任 折原 由惟
 主任 今野 真理
 主任 小畑 萌

健康推進部

健康推進課

主任/看護師 藤倉 千秋
 主任/看護師 藤原輝栄子
 主任/看護師 小笠原悦子
 准看護師 菅原 優子
 准看護師 加藤 みほ
 准看護師 佐々木祐子
 准看護師 佐々木晶子
 准看護師 鹿糠沢真由美
 准看護師 半田 順子
 准看護師 吉田美智子
 准看護師 越場 敦子
 准看護師 齊藤亜紀子
 准看護師 川又 佳苗
 准看護師 及川 里実
 准看護師 萩生田香織
 准看護師 袖林佑希奈
 准看護師 菅原結香子
 准看護師 藤村 春菜
 准看護師 鍛冶屋敷恵

健康推進係

課長補佐/管理栄養士 飯村 洋子
 係長/管理栄養士 内藤 陵子
 主任/保健師 阿部千恵子
 主任 阿部 妙子
 主任 高橋 力
 主任 高橋美枝子
 主任 高橋るり子
 主任 港 真里
 主任 後藤真由美
 主任 小西 誉子
 主任 佐藤 亮子
 主任 高橋 絵美
 主任 福田 真弓
 主任 槻館 和佳
 主任 平賀 樹理
 主任 佐々木寛子
 主任 千枝 和貴
 主任 高橋みゆき

追跡調査係

主任 桜井 瑞子

看護係

係長/看護師 近谷真由美
 係長/看護師 出雲万里子
 主任/准看護師 栗津りみ子

施設健診係

主任 瀧音 守
 主任 林田 剛尚
 主任 藤原 素子
 主任 赤澤 篤司
 主任 吉田 保則
 主任 高橋いさ子
 主任 大坪ひとみ
 主任 石川 千暁
 主任 工藤友紀乃
 主任 佐藤 理江

広報係

主任 土橋 和子
 主任 島山亜矢子

システム開発課

課長 武蔵 覚
 係長 本堂 典夫
 係長 山口ゆかり
 主事 佐々木利幸
 主事 坂井 文隆

システム開発係

主任 藤倉 千秋
 主任/看護師 藤原輝栄子
 主任/看護師 小笠原悦子
 准看護師 菅原 優子
 准看護師 加藤 みほ
 准看護師 佐々木祐子
 准看護師 佐々木晶子
 准看護師 鹿糠沢真由美
 准看護師 半田 順子
 准看護師 吉田美智子
 准看護師 越場 敦子
 准看護師 齊藤亜紀子
 准看護師 川又 佳苗
 准看護師 及川 里実
 准看護師 萩生田香織
 准看護師 袖林佑希奈
 准看護師 菅原結香子
 准看護師 藤村 春菜
 准看護師 鍛冶屋敷恵

ドック係

主任/准看護師 坂本 和子
 主任/准看護師 久保富貴子
 主任/准看護師 吉田芽久美
 主任/准看護師 佐藤真知子
 主任/准看護師 高島ゆかり
 主任/准看護師 八島妃十美
 主任/准看護師 岩崎美穂子
 主任/准看護師 藤澤 恵美

医療技術部

部長 小山 富子
次長(兼) 関向 和明
環境保健課長

臨床検査課

課長(兼)血清学検査 係長/臨床検査技師 佐々木純子

一般・細菌学検査係

係長/臨床検査技師 松井 清隆
主任/臨床検査技師 清水 順子
主任/臨床検査技師 川端 寿行
臨床検査技師 ドロメルバト
臨床検査技師 島山 秀樹
臨床検査技師 村上久美子
臨床検査技師 藤原 幸司
臨床検査技師 佐藤 陽子
臨床検査技師 吉田 桂子

血液学検査係

係長/衛生検査技師 中里 淑子
臨床検査技師 伊藤恵美子
臨床検査技師 小野 和利
臨床検査技師 小野 史恵
臨床検査技師 川村未希子

血清学検査係

主任/臨床検査技師 高橋 雅子
主任/臨床検査技師 高橋 文枝
臨床検査技師 小澤 幸子
臨床検査技師 菊地 裕子

生化学検査係

係長/臨床検査技師 斗成 陽子
臨床検査技師 川原田 司
臨床検査技師 高橋 祐子
臨床検査技師 高橋ゆかり

病理学検査係

係長/臨床検査技師 金田一 徹
主任/臨床検査技師 山崎マリ子
主任/臨床検査技師 米澤智寿子
臨床検査技師 千葉 瑞穂

生理機能検査課

課長/臨床検査技師 太田 睦子
課長補佐/臨床検査技師 腰山 誠

循環器検査係

係長/臨床検査技師 山崎 浩子
主任/臨床検査技師 本堂千津子
主任/臨床検査技師 久保 祐子
主任/臨床検査技師 金野はるみ
主任/臨床検査技師 箱崎千都子
主任/臨床検査技師 佐藤 雅子
主任/臨床検査技師 島山 香
主任/臨床検査技師 阿部 幹子
主任/臨床検査技師 高橋 恵美
主任/臨床検査技師 足立 育子
主任/臨床検査技師 柳田 貴子
主任/臨床検査技師 高橋 直光
主任/臨床検査技師 兼平 右子
主任/臨床検査技師 下村 清
臨床検査技師 河辺 郁子
臨床検査技師 高屋敷江美子

特殊検査係

主任/臨床検査技師 足立 正行
臨床検査技師 三浦 一人
臨床検査技師 永島江利子
臨床検査技師 佐々木 修

放射線課

課長/診療放射線技師 工藤 和美
課長補佐(兼) 呼吸器系検査係長/診療放射線技師 藤原 幸治

呼吸器系検査係

主任/診療放射線技師 女鹿 隆徳
診療放射線技師 渡辺 孝明
診療放射線技師 釜沢 政慶
診療放射線技師 盾石 拓
診療放射線技師 勝政 亮
診療放射線技師 村田 宗二
診療放射線技師 横松 龍平

消化器系検査係

係長/診療放射線技師 松谷 基広
診療放射線技師 澤口 純也
診療放射線技師 立花 優
診療放射線技師 久保田憲宏
診療放射線技師 金濱 雄悦
診療放射線技師 水野 和幸

乳房検査係

係長/診療放射線技師 多田 武美
診療放射線技師 阿部 幸恵
診療放射線技師 一方井久美子
診療放射線技師 佐藤えり子

県南センター

診療放射線技師 竹本 詩織
診療放射線技師 藤村 咲樹
診療放射線技師 橋場 夕佳
診療放射線技師 鈴木 奈穂

総務課

県南センター長(兼) 折坂美知子
総務課長 高橋 薫
(兼)健康推進課長 川村 和子
シニアアドバイザー

総務係

主事 阿部 典子

健康推進課

課長補佐(兼)情報 管理係長 千田ユキ子
課長補佐(兼)ドック・施設健診係長 佐々木 博

健診係

係長 矢幅 勝
主任 照井 智之
主任 城内 圭司
主任 相沢 仲明
主任 藤原 浩
主任 千田 洋二
主任 笠原 直貴
主任 熊谷 利彦
主任 加藤 純一
主任 工藤 隆浩
主事 高橋 俊一

環境保健課

臨床検査技師 川城 浩子
臨床検査技師 川村 洋子
臨床検査技師 高橋 祐二
臨床検査技師 穴沢真由美
臨床検査技師 工藤 真紀
臨床検査技師 遠藤あゆみ
臨床検査技師 佐々木歩美
臨床検査技師 藤原 小里
臨床検査技師 中野 悠衣
臨床検査技師 小田島莉那
係長/臨床検査技師 佐藤 務
主任/臨床検査技師 三浦 由美
主任/臨床検査技師 齊藤 千秋
主任/臨床検査技師 山田 毅彦
主任/臨床検査技師 佐々木教子
主任/臨床検査技師 相馬 明美
主任/臨床検査技師 関村 典子
主任/臨床検査技師 瀬川 主子
臨床検査技師 金子 義則
臨床検査技師 剣吉 真弓

環境調査係

係長 清水誠一郎
主任/臨床検査技師 小山 正範
主任/臨床検査技師 石母田 功
主任/臨床検査技師 土川 宏子
主任/衛生検査技師 八重樫友美
主事 小笠原雄太

ドック・施設健診係

主事 伊藤 隆浩
主事 峠 四季
主任 今野 克也
主任 佐藤 満
主事 鈴木 好一

健康推進係

係長 伊東 美佳
主任/准看護師 本城富美子
主任/看護師 重立美智子
主任/看護師 菊地 純子
主任/管理栄養士 大久保伸子
主任/保健師 小形真紀子
看護師 菊池紀美代
看護師 佐々木聖子
看護師 山本 郁子
看護師 飯坂満奈美
看護師 阿部 祐子
保健師 佐藤 結夏
管理栄養士 小野寺由起

情報管理係

課長(兼)放射線係 長/診療放射線技師 小田島常夫

医療技術課

検査係 係長/臨床検査技師 佐藤 容子
主任/臨床検査技師 川端久美子
主任/臨床検査技師 菊池 和子
看護師 昆 文夫

放射線係

主任/診療放射線技師 藤根 雅子
主任/診療放射線技師 藤野真須子
主任/診療放射線技師 亀井真理子
主任/診療放射線技師 半田 有希
主任/診療放射線技師 浦波美和子
主任/診療放射線技師 佐藤 純
主任/診療放射線技師 熊谷 由紀
主任/診療放射線技師 本田 久美
主任/診療放射線技師 牛間木政志
主任/診療放射線技師 葛岡 直純
主任/診療放射線技師 佐藤 松康
主任/診療放射線技師 菅原連太郎
主任/診療放射線技師 一方井正宏
主任/診療放射線技師 小野寺 健
主任/診療放射線技師 後藤 夕貴
主任/診療放射線技師 シニアパートナー/診療放射線技師 渡辺 敏雄

財団法人岩手県予防医学協会
従業員数の推移
 ・
施設概要

■財団法人岩手県予防医学協会 概要 平成 22 年 7 月現在

●所在地 本所

〒 020-8585 岩手県盛岡市永井 14-42
 TEL 019-638-7185 (代)
 FAX 019-637-1239

●県南センター

〒 029-4503 岩手県胆沢郡金ヶ崎町西根前野 209-1
 TEL 0197-44-5711 (代)
 FAX 0197-44-4853

●事業内容

健康診断・人間ドック・健康支援・環境調査などの予防医学事業

●登録・指定

- ・特定健診機関・特定保健指導機関
- ・全国健康保険協会管掌健康保険 生活習慣病予防健診実施機関
- ・労働者健康保持増進 (THP) サービス機関
- ・労災保険二次健診等給付健康診断指定医療機関
- ・日本総合健診医学会 優良総合健診施設
- ・労働衛生サービス機能評価機構 第 81 号認定機関
- ・団体安全衛生活動援助事業 安全衛生サービス登録機関 (特殊健康診断登録機関・作業環境測定登録機関)
- ・予防医学事業中央会広域ネットワークサービス機関
- ・全国労働衛生団体連合会会員協同制度提携機関
- ・マンモグラフィ検診精度管理中央委員会施設画像評価認定施設
- ・CDC / CRMLN による国際標準化プロトコール (Phase-1・2) の認定
- ・日本臨床細胞学会認定施設
- ・日本人間ドック学会健診施設機能評価認定

●全国組織

- ・予防医学事業中央会岩手県支部
- ・日本寄生虫予防会岩手県支部
- ・結核予防会岩手県支部
- ・全国労働衛生団体連合会会員
- ・日本作業環境測定協会会員
- ・日本病院会会員
- ・日本人間ドック学会会員
- ・日本総合健診医学会会員
- ・日本老年医学会会員

■職員構成 平成 22 年 7 月現在

職員 315 名
 臨時職員 245 名
 嘱託 (非常勤) 61 名

●有資格者

医師 14 名
 保健師 13 名
 看護師 36 名
 准看護師 7 名
 管理栄養士 7 名
 臨床検査技師 84 名
 衛生検査技師 3 名
 診療放射線技師 33 名
 超音波検査士 16 名
 臨床心理士 1 名
 心理相談員 5 名
 マス・スクリーニング認定技術者 1 名
 ヘルスケア・トレーナ 5 名
 ヘルスケア・リーダー 11 名
 労働衛生コンサルタント 1 名
 作業環境測定士 8 名
 衛生管理者 18 名
 健康運動指導士 6 名
 細胞検査士 5 名
 薬剤師 1 名
 臨床病理技術士 2 名
 環境計量士 1 名
 産業保健指導者 6 名
 産業栄養指導者 3 名
 有機溶剤作業主任 1 名
 粉じん関係公害防止管理者 1 名
 食品衛生管理者 1 名
 食品衛生監視員 1 名

●検診車

胸部 X 線検診車 20 台
 胸部 X 線デジタル検診車 3 台
 胃部 X 線検診車 4 台
 胃部 X 線デジタル検診車 4 台
 循環器検診車 17 台
 超音波検査検診車 1 台
 婦人科検診車 2 台
 脊柱側弯検診車 1 台
 乳房 X 線検診車 2 台

計：54 台 (平成 22 年 7 月現在)

■従業員数の推移

